

会長講演

11月10日(土)

会長講演

9:10～9:50
A会場(3F メインホール)

座長：植田 浩司(九州大学名誉教授)

小児感染免疫の50年とこれから～明るい未来を子どもたちへ～

大賀 正一(九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野[小児科])

招待講演

11月11日(日)

招待講演1 / Invited Lecture 1

8:45～9:30
A会場(3F メインホール)

座長：尾内 一信(川崎医科大学小児科)

Contact investigations after newborn exposure to undetected pulmonary tuberculosis

Byung Wook Eun (Eulji University Eulji Hospital, South Korea)

招待講演2 / Invited Lecture 2

9:40～10:40
A会場(3F メインホール)

座長：谷内江昭宏(金沢大学医薬保健研究域医学系小児科)

Severe Hyperinflammation - An Update on Primary and Secondary HLH

Jan-Inge Henter (Dept of Women's and Children's Health, Karolinska Institutet, Stockholm, Sweden)

特別講演

11月11日(日)

特別講演

10:50～11:50
A会場(3F メインホール)

座長：原 寿郎(地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市立こども病院)

感染症とアレルギー疾患の病態制御

中山 俊憲(千葉大学 大学院医学研究院 免疫発生学)

教育講演

11月10日(土)

教育講演1

10:00～10:40
A会場(3F メインホール)

座長：笠井 正志(兵庫県立こども病院 感染症内科)

小児敗血症の病態と診療

川崎 達也(静岡県立こども病院 小児集中治療科)

教育講演2

10:50～11:30
A会場(3F メインホール)

座長：吉田 真一(医療法人(社)聖恵会 福岡聖恵病院)

レプトスピラ感染症の病態と疫学

齋藤 光正(産業医科大学 医学部 微生物学)

教育講演3

14:40～15:20
B会場(2F 201+202)

座長：宮川 知士(東京都立小児総合医療センター 呼吸器科)

小児の結核とBCGワクチン－今こそ、関心と正しい知識を－

徳永 修(国立病院機構 南京都病院 小児科)

教育講演4

14:40～15:20
C会場(4F 409+410)

座長：鳥巣 浩幸(福岡歯科大学 総合医学講座 小児科学分野)

急性弛緩性脊髄炎とエンテロウイルスD68

吉良龍太郎(福岡市立こども病院 小児神経科)

教育講演5

15:30～16:10
B会場(2F 201+202)

座長：古川 漸(実践女子学園保健センター)

アレルギー素因と感染症の重症化

長谷川俊史(山口大学 大学院 医学系研究科 医学専攻 小児科学講座)

教育講演6

15:30～16:20
C会場(4F 409+410)

座長：中山 哲夫(北里大学北里生命科学研究所)

麻疹ウイルスの神経感染－SSPE発症機構の新しい理解

柳 雄介(九州大学 大学院医学研究院 ウィルス学)

11月11日(日)

教育講演7

9:00～9:40
B会場(2F 201+202)

座長：須磨崎 亮(茨城県立こども病院)

肝炎ウイルスの最近の話題と小児における診療

乾 あやの(済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科)

教育講演8

10:00～10:40
B会場(2F 201+202)

座長：岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

WHO西太平洋地域(WPR)におけるVaccine-Preventable Diseases(VPD)：国際連携による対策の進展、現在、そして将来

高島 義裕(WHO西太平洋地域事務局 フィリピンマニラ)

シンポジウム

11月10日(土)

シンポジウム1 見逃されそうな小児の感染症制御策

13:00～14:30
B会場(2F 201+202)

座長：中野 貴司(川崎医科大学 小児科)

石和田稔彦(千葉大学 真菌医学研究センター 感染症制御分野)

S1-1 見逃されそうな小児の感染症制御策 細菌感染症

石和田稔彦(千葉大学 真菌医学研究センター 感染症制御分野)

S1-2 ウィルス感染症と不顕性感染者対策

相澤 悠太(新潟大学 小児科)

S1-3 海外渡航する小児の感染症予防

福島 慎二(東京医科大学病院 渡航者医療センター)

シンポジウム2 自然免疫と疾患病理

16:20～17:50
B会場(2F 201+202)

座長：金子 一成(関西医科大学小児科学教室)

大嶋 勇成(福井大学医学系部門医学領域小児科学)

S2-1 ヒトにおける自然免疫の役割

大嶋 勇成(福井大学医学系部門医学領域小児科学)

S2-2 自然免疫とアレルギー疾患

森田 英明(国立成育医療研究センター研究所 免疫アレルギー・感染研究部 アレルギー研究室)

S2-3 自然免疫と自己免疫性疾患

清水 正樹(金沢大学 医薬保健研究域 医学系 小児科)

S2-4 自然免疫と腸管疾患

白石 曜(九州大学大学院医学研究院 成長発達医学分野)

S2-5 尿路における自然免疫の重要性

木全 貴久(関西医科大学小児科学講座)

11月11日(日)

シンポジウム3 ヘルペスウイルス感染症 ～重症化とその要因～

15:00～16:30
A会場(3F メインホール)

座長：木村 宏（名古屋大学大学院医学系研究科ウイルス学）
大賀 正一（九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野 [小児科]）

S3-1 ヘルペスウイルス感染症の重症化とウイルスの病原因子

吉山 裕規（島根大学医学部微生物学講座）

S3-2 免疫不全と薬剤耐性単純ヘルペスウイルス感染症

西條 政幸（国立感染症研究所 ウィルス第一部）

S3-3 EBウイルス関連疾患の病態把握と基礎研究の現状

今留 謙一（国立成育医療研究センター 高度感染症診断部）

S3-4 HHV-6Bの重症合併症とその発症機構

吉川 哲史（藤田医科大学 小児科）

S3-5 カポジ肉腫関連ヘルペスウイルス感染症

大野 真治（琉球大学 大学院 医学研究科 ウィルス学講座）

シンポジウム4 近年定期接種化されたワクチンと 今後の定期接種化が待たれるワクチン

15:00～16:30
B会場(2F 201+202)

座長：楠原 浩一（産業医科大学医学部小児科学教室）
細矢 光亮（福島県立医科大学 小児科）

S4-1 水痘ワクチンの現状と課題

尾崎 隆男（江南厚生病院 こども医療センター）

S4-2 B型肝炎ワクチンの今後の課題

小松 陽樹（東邦大学医療センター佐倉病院）

S4-3 口タウイルスワクチン

堤 裕幸（済生会西小樽病院みどりの里）

S4-4 おたふくかぜワクチン

細矢 光亮（福島県立医科大学 小児科）

シンポジウム5

わが国のワクチン・ギャップは解消されたか ～国民の評価は？

16:30～18:00
B会場(2F 201+202)

座長：岡田 賢司(福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野
福岡歯科大学 医科歯科総合病院 予防接種センター)
多屋 馨子(国立感染症研究所 感染症疫学センター)

S5-1 最近の予防接種行政とワクチンギャップ

黒崎 亮(厚生労働省 健康局 健康課 予防接種室)

S5-2 ワクチンギャップ解消における National Control Laboratory (NCL) の役割

倉根 一郎(国立感染症研究所)

S5-3 国民がワクチンの恩恵を十分に受けるために必要なこと－まだ残るワクチンギャップ－

高畑 紀一(一般社団法人 Plus Action for Children)

S5-4 先天性風疹症候群(CRS)の親から見たワクチンギャップ

西村麻依子(風疹をなくそうの会『hand in hand』)

ICD講習会

11月9日(金)

ICD講習会

小児期に接種するワクチンの定期接種化による新たな問題点

14:00～15:30

A会場(3Fメインホール)

座長：岡田 賢司(福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野
福岡歯科大学 医科歯科総合病院 予防接種センター)
多屋 馨子(国立感染症研究所 感染症疫学センター)

ICD-1 水痘ワクチンの定期接種化に伴う成人における対策

下野 信行(九州大学病院 グローバル感染症センター)

ICD-2 小児期に接種するワクチンの定期接種化による新たな問題点

多屋 馨子(国立感染症研究所 感染症疫学センター)

ICD-3 百日咳～全数把握疾患移行の必要性

岡田 賢司(福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野、
福岡歯科大学 医科歯科総合病院 予防接種センター)

一般演題（口演）

11月10日（土）

一般演題（口演） ワクチン

10:00～11:00
B会場（2F 201+202）

座長：寺田 喜平（笠岡第一病院小児科）

- B -1-1 ハイリスク小児におけるインフルエンザ菌b型ワクチン、肺炎球菌ワクチン接種状況に関する全国アンケート調査～学会メーリングリストを用いて～
竹下 健一（千葉大学大学院医学研究院小児病態学）
- B -1-2 2009-17年度の院内Hib分離状況と県内侵襲的Hib感染症の推移
五十嵐 登（富山県立中央病院 小児科）
- B -1-3 市中病院小児科における感染症入院症例の2004 - 2017年の動向
高野 智子（大阪急性期・総合医療センター 小児科）
- B -1-4 水痘・B型肝炎両ワクチンの定期接種化前後での当科における接種状況
床枝 康伸（湘南鎌倉バースクリニック 小児科、湘南かまくらクリニック 小児科）
- B -1-5 ワクチン接種率100%へ向けて一鉄は熱いうちに打て！－
吉田 茂（医療法人葵鐘会）
- B -1-6 当院における新規採用職員の麻疹・風疹・水痘・ムンプス院内感染予防対策
鹿野 博明（大垣市民病院 小児科、大垣市民病院 感染対策室）

一般演題（口演） 麻疹

11:00～11:50
B会場（2F 201+202）

座長：青木 知信（医療法人 西福岡病院）

- B -1-7 2018年に愛知県で地域流行した麻疹の報告
近藤 康宏（名古屋第二赤十字病院 小児科）
- B -1-8 川崎市における麻疹確定例の臨床及び疫学的特徴
三崎 貴子（川崎市健康安全研究所）
- B -1-9 修飾麻疹が疑われた2例のヒトヘルペスウイルス7（HHV-7）感染症の年長児
須藤 湧太（藤田医科大学 医学部 小児科学）
- B -1-10 MRワクチン接種者追跡調査の過去10年間のまとめ - 接種後1か月間の健康状態について -
後藤 憲志（久留米大学 医学部 感染制御学講座、久留米大学 医学部 小児科）
- B -1-11 MRワクチン第1期接種前における麻疹ウイルス抗体価測定の意義 - vaccine failure を少なくするために－
石原 重彦（加東市民病院 小児科）

一般演題（口演） 母子・新生児感染症

10:00～10:50
C会場(4F 409+410)

座長：落合 正行（九州大学医学部 小児科 周産期・小児医療学）

- C -1-1 母体CMVの再活性化による先天性サイトメガロウイルス感染症で明らかな臨床症状に乏しかったが脳内石灰化を認めバルガンシクロビル投与を行った1例
本田 義信（いわき市立総合磐城共立病院）
- C -1-2 好中球減少を伴う症候性先天性サイトメガロウイルス感染症に対してバルガンシクロビル内服治療を行った一例
生田 寿彦（神戸大学大学院 医学研究科内科系講座 小児科学分野）
- C -1-3 先天性サイトメガロウイルス感染症児に対する経口バルガンシクロビルの薬物動態の検討
菅沼 栄介（埼玉県立小児医療センター）
- C -1-4 感染リスクが低いにも関わらずベンジルペニシリン静注投与を行った梅毒検査陽性母体児の4例
阿部 真也（神戸大学大学院 医学研究科内科系講座 小児科学分野）
- C -1-5 新生児早発型敗血症における胃液・皮膚培養の検討—胃液・皮膚培養廃止後の評価—
中村 幸嗣（聖マリアンナ医科大学 小児科）

一般演題（口演） 川崎病・自己炎症

10:50～11:50
C会場(4F 409+410)

座長：松原 知代（獨協医科大学埼玉医療センター小児科）

- C -1-6 Intravenous immunoglobulin (IVIG) 不応川崎病患者における単球系およびT細胞系活性化の推移
松隈 知恵（山口大学 大学院 医学系研究科 医学専攻 小児科学講座）
- C -1-7 川崎病におけるヒトヘルペスウイルス6型、7型の再活性化についての検討
河野 好彦（トヨタ記念病院 小児科、岡崎市民病院 小児科）
- C -1-8 鼠径リンパ節腫脹のみを初発症状として発症した川崎病の一例
多田 歩未（松戸市立総合医療センター）
- C -1-9 細菌性髄膜炎を疑ったが不全型川崎病の診断に至った生後18日の一男児例
難波 昂宏（市立ひらかた病院 小児科）
- C -1-10 咽後水腫が診断の契機となった、不全型川崎病の一例
下村遼太郎（NTT東日本札幌病院 小児科）
- C -1-11 同時期に発症した慢性再発性多発性骨髄炎の姉妹例
山田ひかり（東京医科大学病院 小児科学分野）

一般演題(口演) エンテロウイルス

13:00～13:40
C会場(4F 409+410)

座長：宮田 一平(川崎医科大学小児科学講座)

- C -1-12 病原体検索のための急性期検体採取に対する当院の取り組み

八代 将登(岡山大学病院 小児科)

- C -1-13 適切な検体管理が確定診断に有用であったエンテロウイルス D68関連による急性弛緩性脊髄炎の一例

後藤振一郎(岡山赤十字病院小児科)

- C -1-14 エンテロウイルス D68型感染によるヒト気道上皮細胞における炎症性サイトカイン産生の検討

安戸 裕貴(山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座)

- C -1-15 エンテロウイルス属による髄膜炎を発症した1歳未満児の2例

新妻 隆広(順天堂大学 医学部附属浦安病院 小児科)

一般演題(口演) 薬剤耐性菌

10:00～11:00
D会場(4F 411+412)

座長：成相 昭吉(島根県立中央病院小児科)

- D -1-1 複数菌種のIMP-1型カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌が経時的に検出された小児例

岡田 聰司(鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 小児科学分野)

- D -1-2 ST合剤による長期抗菌薬予防投与が乳児腸内細菌叢に与える影響

赤川友布子(関西医科大学 小児科学講座)

- D -1-3 当院におけるStenotrophomonas maltophilia 感染症の臨床像

安本 倫寿(静岡県立こども病院 総合診療科)

- D -1-4 大腸菌における年齢別アンチバイオグラムの比較検討

中尾 彰裕(順天堂大学練馬病院小児科)

- D -1-5 小児下痢症患児由来 ESBL 産生大腸菌におけるCTX-M 遺伝子型の推移

蘭牟田直子(鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 微生物学分野)

- D -1-6 小児医療専門施設で検出された基質拡張型βラクタマーゼ産生菌のタイピング

中山 崇之(新潟市民病院 小児科)

一般演題(口演) 百日咳・ポリオ

11:00～11:50
D会場(4F 411+412)

座長：田中 敏博 (JA静岡厚生連 静岡厚生病院小児科)

- D-1-7 百日咳新時代～新しいサーベイランスの導入と疫学の現状～

砂川 富正 (国立感染症研究所感染症疫学センター)

- D-1-8 全数把握疾患への変更により明らかになった日本の乳児百日咳の疫学

上月 愛留 (国立感染症研究所感染症疫学センター)

- D-1-9 健常人における抗百日咳菌 IgA 抗体と抗 IgM 抗体の保有調査

文元 礼 (国立感染研究所細菌第2部、聖マリアンナ医科大学小児科)

- D-1-10 乳幼児における4種混合ワクチン (DTaP-sIPV) の4回接種後の抗体価の推移：第6報

田中 敏博 (JA静岡厚生連 静岡厚生病院 小児科)

- D-1-11 弱毒株1型ポリオウイルスに対する抗体価の上昇が認められた小児の一例

田中 敏博 (JA静岡厚生連 静岡厚生病院 小児科)

一般演題(口演) 結核・BCG

13:00～14:00
D会場(4F 411+412)

座長：安井 耕三 (広島市民病院小児科)

- D-1-12 結核性胸膜炎が疑われた一例

田浦 喜裕 (京都中部総合医療センター 小児科、京都府立医科大学附属病院 小児科)

- D-1-13 不明熱精査で診断に至った、全身性播種性 BCG 感染症の一例

佐渡 円香 (熊本赤十字病院 小児科)

- D-1-14 結核高蔓延国に居住歴のある小児結核の3例

土田 裕子 (国立国際医療研究センター病院 小児科)

- D-1-15 外骨種として治療された BCG 骨髄炎の一例

稻井 郁子 (聖路加国際病院小児科)

- D-1-16 手術組織検体から直接のPCR検査で早期に BCG 骨髄炎の診断に至った一例

三星アカリ (兵庫県立こども病院 総合診療科)

- D-1-17 小児結核症例が集積する地域における小児結核症例検討会の継続的開催－その歩みと抽出された課題－

徳永 修 (国立病院機構 南京都病院 小児科)

一般演題(口演) 肺炎球菌

14:00～15:00
D会場(4F 411+412)

座長：和田 靖之(東京慈恵会医科大学附属柏病院小児科)

- D -1-18 東京小児科医会サーベイランス～2017年度に保育園児から分離された肺炎球菌莢膜型と薬剤感受性の検討～
和田 紀之(和田小児科医院、東京小児科医会 公衆衛生委員会)
- D -1-19 下気道感染症乳幼児の上咽頭に定着する肺炎球菌の血清型・耐性率の変化—2017年までの検討—
矢内 貴憲(国立病院機構 横浜医療センター 小児科、横浜南共済病院 小児科)
- D -1-20 乳幼児の上咽頭から検出された非PCV13血清型肺炎球菌におけるPCG耐性とMEPM耐性
成相 昭吉(島根県立中央病院 小児科)
- D -1-21 2016年8月からの1年間に肺炎球菌が分離された小児の臨床像と細菌学的検討
福田 悠人(江南厚生病院 こども医療センター)
- D -1-22 新潟県における肺炎球菌結合型ワクチン導入前後的小児侵襲性肺炎球菌感染症の血清型および薬剤感受性の変化
羽深 理恵(新潟大学大学院医歯学総合研究科小児科)
- D -1-23 肺炎球菌(血清型34)による尿路感染症の2歳女児例
武井 悠(千葉大学大学院医学研究院小児病態学)

一般演題(口演) ブドウ球菌・連鎖球菌1

15:10～16:10
D会場(4F 411+412)

座長：三原 由佳(刈谷豊田総合病院小児科)

- D -1-24 NICU入院MRSA保菌患者におけるPOT法を用いたMRSAの分子疫学解析
加藤健太郎(公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院小児科)
- D -1-25 POT法解析により他施設の院内感染を特定し得たPVL陽性黄色ブドウ球菌感染症4例
瀧本 朋子(福岡市立こども病院 感染対策室)
- D -1-26 *Staphylococcus lugdunensis*による心臓デバイス関連感染性心内膜炎死亡例
中本 貴人(静岡県立こども病院 小児感染症科)
- D -1-27 黄色ブドウ球菌による感染性心内膜炎5例の検討
南 希成(長野県立こども病院 総合小児科)
- D -1-28 小児病院における黄色ブドウ球菌を起炎菌とした血流感染症の検討
寺川 瑞奈(松本協立病院 小児科)
- D -1-29 当院における血液培養陽性症例の検討
加藤 真生(名古屋記念病院)

一般演題(口演) ブドウ球菌・連鎖球菌2

16:10～17:10
D会場(4F 411+412)

座長：外川 正生(大阪市立総合医療センター小児医療センター小児総合診療科・小児救急科)

- D-1-30 黄色ブドウ球菌による化膿性肺腹筋炎の5か月女児例

岩井 郁子(岐阜県総合医療センター)

- D-1-31 水痘ウイルス感染に起因すると思われる汎血球減少を背景に、ブドウ球菌性敗血症を呈した重症伝染性膿痂疹の一幼児例

平川 賢史(NTT東日本札幌病院 小児科)

- D-1-32 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による感染性腸骨骨膜下血腫が骨髄炎へと進展した13歳男児例

日馬 由貴(富士市立中央病院 小児科)

- D-1-33 Panton Valentine Leukocidin 產生 methicillin susceptible *Staphylococcus aureus*により重症感染と多発血栓を來した12歳女児例

緒方 仁志(千葉大学大学院 医学研究院 小児病態学)

- D-1-34 黄色ブドウ球菌を原因とするリンパ節炎・膿瘍の特徴

大森 教雄(長野県立こども病院 総合小児科)

- D-1-35 先行するA群溶血性レンサ球菌の感染症状が明らかでなかった急性リウマチ熱

木村 春奈(新潟市民病院)

一般演題(口演) 皮膚・軟部組織・骨感染症

17:20～18:20
D会場(4F 411+412)

座長：保科 隆之(産業医科大学小児科)

- D-1-36 当院で経験した小児化膿性関節炎・骨髄炎34例の臨床的特徴

井口 晃宏(総合病院国保旭中央病院)

- D-1-37 初期に局所症状を認めなかつた左腸骨骨髄炎の一例

金澤 建(昭和大学 江東豊洲病院 小児科)

- D-1-38 化膿性股関節炎と鑑別を要した化膿性筋炎の1例

阿部 聖(琉球大学大学院医学研究科 育成医学講座)

- D-1-39 水痘罹患後にMSSA菌血症と左大腿部の化膿性筋炎・骨髄炎を発症した一乳児例

石嶺 里枝(公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院 小児科)

- D-1-40 膝関節炎で発症し化膿性関節炎との鑑別を要した、少関節型若年性特発性関節炎と考えられる幼児例

浅井 康一(国立病院機構 京都医療センター 小児科)

- D-1-41 当院における創外固定器を用いた骨延長術のピン刺入部感染の検討

白鳥恵理佳(千葉県こども病院 感染症科)

一般演題（口演） 呼吸器感染症（ウイルス）1

10:00～10:40
E会場（4F 413+414）

座長：橋本 浩一（公立大学法人 福島県立医科大学医学部小児科学講座）

- E -1-1 気道感染入院患者におけるRSウイルスならびに多種呼吸器系ウイルスの検出（第1報）

橋本 浩一（福島県立医科大学 医学部 小児科学講座）

- E -1-2 集中治療を必要とした重症下気道感染症における呼吸器ウイルスの検出～5年間の検討～

出口薰太朗（東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科）

- E -1-3 夏季に流行するようになったRSウイルス呼吸器感染症 その臨床的検討

藤田 冴香（東京女子医科大学八千代医療センター 小児科）

- E -1-4 レセプトデータを用いた本邦におけるヒトメタニューモウイルス疫学の検討

藤森 誠（藤森小児科）

一般演題（口演） 呼吸器感染症（ウイルス）2

10:50～11:40
E会場（4F 413+414）

座長：城 裕之（独立行政法人労働者健康安全機構 横浜労災病院こどもセンター）

- E -1-5 小児科診療所でのライノウイルス感染の観察

小野 靖彦（おの小児科医院）

- E -1-6 ライノウイルスの症状と血清型の検討

小野 靖彦（おの小児科医院）

- E -1-7 遷延性発熱を伴うパラインフルエンザウイルス感染症

原 三千丸（原小児科）

- E -1-8 ヒトメタニューモウイルス感染後に高サイトカイン血症を合併したと考えられた2例

北角 英晶（加古川中央市民病院 小児科）

- E -1-9 ヒトパレコウイルス3型感染症における血清炎症性サイトカイン濃度の経時的解析

清水 正樹（金沢大学 医薬保健研究域 医学系 小児科）

一般演題(口演) インフルエンザ1

13:00～14:00
E会場(4F 413+414)

座長：塚原 宏一(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学)

E-1-10 インフルエンザB型を契機に発症した铸型気管支炎の1例

渡部 真裕(福島県立医科大学 医学部 小児科学講座)

E-1-11 インフルエンザB型に合併した铸型気管支炎の3例

桐戸 雄紀(聖隸浜松病院 小児科)

E-1-12 インフルエンザB感染を契機に可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎脳症を発症し、その後小脳炎を合併した1例

増田 知佳(加古川中央市民病院)

E-1-13 重症心身障害者施設でのB型インフルエンザ集団発生の経験

上石 晶子(島田療育センター 小児科)

E-1-14 インフルエンザ罹患前後の小児鼻汁IgA動態の検討

杉浦 勝美(国立病院機構 三重病院 小児科・臨床研究部)

E-1-15 2017/18インフルエンザシーズンにおけるバロキサビルマルボキシルとノイラミニダーゼ阻害薬4剤との発熱・解熱時間の実臨床での比較

芳賀 俊介(富良野協会病院 小児科)

一般演題(口演) インフルエンザ2

14:00～15:00
E会場(4F 413+414)

座長：新庄 正宜(慶應義塾大学医学部小児科／感染制御センター)

E-1-16 富良野における小児インフルエンザワクチン効果 2015/16シーズンと2016/17シーズンの比較

角谷不二雄(富良野協会病院 小児科)

E-1-17 迅速診断を用いた小児インフルエンザワクチンの効果 -test-negative case-control study- 2017-2018年シーズン

新庄 正宜(慶應義塾大学 医学部 小児科、慶應小児インフルエンザ研究グループ)

E-1-18 2017/18シーズンのインフルエンザワクチン有効率調査 一過去2シーズンと比較して一 中村 英夫(石川県 小児科「月一会」インフルエンザ研究グループ)

E-1-19 2017/2018シーズンのインフルエンザ流行とワクチン有効性について 森 俊彦(NTT東日本札幌病院)

E-1-20 今期(2017-18)のインフルエンザ生ワクチンの効果は、不活化ワクチンより高かった 佐野 正(キッズクリニックさの)

E-1-21 抗インフルエンザウイルス薬の小児開発と承認審査上の論点 山岸 義晃(独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 新薬審査第四部)

一般演題(口演) ロタウイルス1

15:10～16:00
E会場(4F 413+414)

座長：川村 尚久(独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院小児科・感染制御チーム)

- E-1-22 当院におけるロタウイルス(RV)ワクチン導入効果の検討

森 俊彦(NTT東日本札幌病院)

- E-1-23 ロタウイルス胃腸炎予防ワクチン導入前後の乳幼児重症ロタウイルス胃腸炎患者数の推移

－新潟県新発田市の小児科4医療機関での前向き観察研究 第8報

大石 智洋(新発田RVGE研究会、川崎医科大学 小児科学教室)

- E-1-24 Vesikari scoreによる外来でのロタウイルスワクチンの有効性評価

中田 修二(なかた小児科)

- E-1-25 2018年1～4月のロタウイルス胃腸炎流行状況

波多野修一(はたの小児科)

- E-1-26 ワクチン接種歴のあるロタウイルス胃腸炎男児から分離されたG8P[8]株の分子疫学的解析

菅田 健(藤田医科大学 医学部 小児科学)

一般演題(口演) ロタウイルス2

16:00～16:40
E会場(4F 413+414)

座長：川崎 幸彦(福島県立医科大学医学部小児科)

- E-1-27 M小学校におけるロタウイルス胃腸炎(G2P[4]株)の流行

佐野 正(キッズクリニックさの)

- E-1-28 ロタウイルス感染症により死亡した1歳男児例

古田 梓(東京女子医科大学 八千代医療センター 小児科)

- E-1-29 ロタウイルスワクチン接種完了後にノロウイルスとロタウイルスの混合感染により死亡した1例

林 優佳(東京大学 医学部附属病院 小児科)

- E-1-30 経口弱毒生ヒトロタウイルスワクチン(ロタリックス内用液)接種後の腸重積症

-安全性自発報告 発売後6年間のまとめ-

谷田部敬太郎(ジャパンワクチン株式会社 臨床開発部門 メディカルアフェアーズグループ)

一般演題(口演) 水痘・ムンプス

16:50～17:30
E会場(4F 413+414)

座長：伊藤 嘉規(名古屋大学大学院医学研究科小児科学)

- E-1-31 神奈川県私立一貫校の水痘ワクチン接種と抗体保有状況から考える定期接種開始後の問題点
伴 英子(慶應義塾大学保健管理センター 小児科)

- E-1-32 亀山市立小学校における水痘流行時の水痘ワクチン2回接種の有効性の検討
落合 仁(医療法人彰仁会 落合小児科医院)

- E-1-33 ワクチン定期接種化後の水痘疫学の変化と臨床像についての解析
服部 文彦(刈谷豊田総合病院 小児科、藤田医科大学 医学部 小児科学)

- E-1-34 兵庫県で実施したムンプスワクチン(以下MV)の安全性調査
吉田 元嗣(兵庫県小児科医会感染症対策委員会)

一般演題(口演) 免疫不全

10:00～11:00
F会場(5F 501)

座長：笹原 洋二(東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野)

- F-1-1 ニューモシチス肺炎による続発性肺胞蛋白症を発症したCD40L欠損症の一例
松田 裕介(金沢大学 小児科、公立能登総合病院 小児科)

- F-1-2 小児期から重症感染症を繰り返すX連鎖性慢性肉芽腫症の成人女性例
石川 尊士(国立成育医療研究センター 生体防御系内科部 免疫科、東京慈恵会医科大学 小児科学講座)

- F-1-3 小児自家造血幹細胞移植後ヘルペスウイルス感染の解析
三浦 浩樹(藤田医科大学 医学部 小児科学)

- F-1-4 急性リンパ性白血病(ALL)化学療法中の血清中VZV DNA検出
小澤 慶(藤田医科大学 医学部 小児科学)

- F-1-5 血液培養陽性10日後に皮膚病変が出現したMucor velutinosus菌血症の一例
村田 剛士(兵庫県立こども病院 感染症内科)

- F-1-6 難治性の化膿性頸部リンパ節炎から最終的にランゲルハンス細胞組織球症と診断された1乳児例
小玉 隆裕(千葉市立海浜病院 小児科)

一般演題（口演） ヘルペスウイルス

11:00～11:40
F会場(5F 501)

座長：前田 明彦（高知県立幡多けんみん病院小児科新生児）

- F -1-7 全国の医療機関から弊社に依頼されたEBウイルス関連抗体陽性率の比較
中山 忠紀（株式会社エスアールエル）

- F -1-8 全国の医療機関から弊社に依頼されたヒトヘルペスウイルス6型および7型抗体検査の検出状況
河本 弥恵（株式会社エスアールエル 感染免疫部）

- F -1-9 原因ウイルスの同定に至った小児顔面神経麻痺2例の検討
城戸内健介（国民健康保険 小松市民病院 小児科）

- F -1-10 急性脳症と急性心筋炎を合併したHHV-6感染症の1例
沼田 侑也（大垣市民病院 小児科）

11月11日(日)

一般演題(口演) 中枢神経感染症1

9:00～9:40
D会場(4F 411+412)

座長：市山 高志(鼓ヶ浦こども医療福祉センター小児科)

- D-2-1 2017年秋に釧路で流行した echovirus30による無菌性髄膜炎の臨床的検討
丸尾 優爾(釧路赤十字病院 小児科)

- D-2-2 福島県における Respiratory syncytial virus (RSV) 関連急性脳症6症例の臨床疫学的検討
川崎 幸彦(福島県立医科大学医学部小児科)

- D-2-3 急性巣状細菌性腎炎による可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎・脳症の臨床的特徴に関する検討
丸山 悠太(長野県立こども病院 小児集中治療科、信州大学医学部 小児医学教室)

- D-2-4 脳梁膨大部病変に加え広範な対称性白質病変を認めたが後遺症なく軽快した可逆性脳梁膨大部病変を有する軽症脳炎の一例
渡邊 俊介(産業医科大学病院 小児科)

一般演題(口演) 中枢神経感染症2

9:50～10:40
D会場(4F 411+412)

座長：塩見 正司(社会福祉法人 石井記念愛染園附属 愛染橋病院 小児科)

- D-2-5 肺炎球菌ワクチン接種完了後に発症した PCV13 非含有血清型の肺炎球菌性髄膜炎の一例
山本 俊亮(聖路加国際病院 小児科)

- D-2-6 経篩骨型頭蓋底脳瘤が反復性髄膜炎の原因であった10歳児
野谷梨紗子(兵庫県立こども病院 救急総合診療科)

- D-2-7 IL-6高値を伴う硬膜下水腫を合併した遅発型B群溶連菌性髄膜炎の一例
寺田 朱織(国立病院機構 埼玉病院 臨床研修医)

- D-2-8 当院で経験した3か月末満の細菌性髄膜炎の検討
柏木 充(市立ひらかた病院 小児科)

- D-2-9 当院におけるヘモフィルスインフルエンザ菌 b型(Hib)・肺炎球菌ワクチン公費助成後の細菌性髄膜炎起炎菌の変遷
小野山さがの(福岡市立こども病院 小児感染症科)

一般演題(口演) 呼吸器(マイコプラズマ・クラミジア)

15:00～16:00
D会場(4F 411+412)

座長：西村 直子(江南厚生病院こども医療センター)

- D-2-10 マイコプラズマ感染症に対するクラリスロマイシン15mg/kg/日の臨床効果
蓮井 正史(はすい小児科)

- D-2-11 一次医療機関と二次医療機関における肺炎マイコプラズマのマクロライド耐性率の違い
竹村 悠太(国立病院機構 金沢医療センター 小児科)

- D-2-12 マイコプラズマ肺炎患児における各種診断方法の評価
名木田 章(水島中央病院 小児科)

- D-2-13 小児マイコプラズマ肺炎におけるクイックチャイサー Mycoの有用性の検討
後藤 研誠(江南厚生病院 こども医療センター)

- D-2-14 全身型若年性特発性関節炎との鑑別を要した*Chlamydophila pneumoniae*による反応性関節炎の1例
野田 晴香(トヨタ記念病院 小児科)

- D-2-15 クラミジア ニューモニ工感染後に急性弛緩性麻痺症状を呈した男児例について
山口 複夫(国立病院機構栃木医療センター 臨床研究部 感染アレルギー科)

一般演題(口演) 消化器感染症1

16:10～17:00
D会場(4F 411+412)

座長：田島 剛(博慈会記念総合病院小児科)

- D-2-16 三重県の感染性胃腸炎・ノロウイルス胃腸炎の発生状況と遺伝子型(2015/16、2016/17シーズンのまとめ)
中村 晴奈(国立病院機構 三重病院 小児科)

- D-2-17 2016/2017、2017/2018シーズンにおける冬季感染性胃腸炎入院患者のマルチプレックスPCR法による原因微生物解析
鈴木 恒子(順天堂大学 医学部附属浦安病院 小児科)

- D-2-18 特異な臨床検査結果を呈したCampylobacter腸炎の男児例
井上 恰(大阪労災病院 小児科)

- D-2-19 Yersinia pseudotuberculosis感染に伴ってギランバレー症候群を発症した7歳女児例
岡野 舞(関西医科大学小児科学講座)

- D-2-20 感染性腸炎を契機に発症した腸管気腫症の2例
吉田陽一郎(旭川医科大学 小児科)

一般演題(口演) 消化器感染症2

17:00～17:50
D会場(4F 411+412)

座長：要藤 裕孝(札幌医科大学小児科学講座)

- D -2-21 頻回の抗菌薬投与後に発症した偽膜性腸炎例

内田 靖(岐阜県厚生農業協同組合連合会中濃厚生病院 小児科)

- D -2-22 健康小児に発症した Clostridioides difficile (CD) 関連下痢症・腸炎の2例

三村 卓矢(福井県済生会病院 小児科)

- D -2-23 小児病棟における Clostridium difficile 感染症の検討

三宅 淳(久留米大学病院 小児科)

- D -2-24 Helicobacter pylori 初感染を契機に多発性胃潰瘍を発症したと考えられた3歳男児例

衣斐 恭介(総合病院国保旭中央病院 小児科)

- D -2-25 Helicobacter pylori 感染が小児腸内細菌叢に及ぼす影響

垣内 俊彦(佐賀大学 医学部 小児科)

一般演題(口演) 抗菌薬適正使用1

9:00～10:00
E会場(4F 413+414)

座長：清水 博之(藤沢市民病院 臨床検査科)

- E -2-1 調剤薬局と連携したクリニックにおける抗菌薬処方モニタリング

黒崎 知道(くろさきこどもクリニック(千葉市))

- E -2-2 当院における小児への第3世代セフェム系内服抗菌薬の処方状況

品川 文乃(聖マリアンナ医科大学 小児科)

- E -2-3 一般市中病院における5年間の抗菌薬の使用率の変遷と常在菌サーベイランスによる耐性菌の変化

車 健太(市立甲府病院 小児科)

- E -2-4 当院におけるDOTを用いた抗菌薬使用状況の比較検討

多々良一彰(久留米大学医学部小児科学講座)

- E -2-5 当院歯科における感染性心内膜炎の予防を目的とした経口抗菌薬の使用実態調査

山本 啓央(静岡県立こども病院 総合診療科)

- E -2-6 周術期抗菌薬に関する院内手引きの導入による抗菌薬の使用量変化とその問題点

伊藤 雄介(兵庫県立こども病院)

一般演題(口演) 抗菌薬適正使用2

10:00～10:50
E会場(4F 413+414)

座長：石黒 信久(北海道大学病院 感染制御部)

- E-2-7 関連多施設における抗菌薬適正使用の経時的評価方法の検討

笠井悠里葉(順天堂大学医学部附属浦安病院 小児科)

- E-2-8 クリニックにおいて、かぜ・抗菌薬・耐性菌について説明するパンフレット配布は小児患者家族の知識・意識変化に有用か？

草野 泰造(千葉県こども病院 感染症科)

- E-2-9 小児市中肺炎由来肺炎球菌株の血清型推移と薬剤感受性の推移

竹内 典子(千葉大学 真菌医学研究センター 感染症制御分野)

- E-2-10 小児科病棟における過去2年間の血液培養陽性者と検出菌の検討

島 さほ(久留米大学 医学部 小児科)

- E-2-11 当院における過去10か月間のバンコマイシンの初期投与方法とトラフ値に関する検討

山本 翔大(千葉県こども病院 感染症科)

一般演題(口演) 呼吸器感染症(細菌)

15:00～16:00
E会場(4F 413+414)

座長：谷内昇一郎(社会医療法人愛仁会 高槻病院小児科)

- E-2-12 溶連菌迅速検査の検査適応を明記した抗菌薬マニュアル導入による、小児急性咽頭炎診療への影響
江間 達哉(静岡県立こども病院 総合診療科)

- E-2-13 治療抵抗性の経過をたどった肺膿瘍・膿胸の一女児例

田中 克侑(東京慈恵会医科大学附属柏病院 小児科)

- E-2-14 背部痛で発症し項部硬直を来たした急性肺炎の一例

齊間 貴大(北九州市立八幡病院 小児科)

- E-2-15 細気管支炎を契機に診断に至った囊胞性線維症の兄妹例

川瀬 真弓(社会医療法人北九州病院 北九州総合病院 小児科、産業医科大学 小児科)

- E-2-16 乳幼児期に同一部位に反復する肺炎を契機に発見されたcongenital pulmonary airway malformation (CPAM) の2例

秋元 香澄(京都大学 医学部 附属病院 臨床研修センター)

- E-2-17 急性中耳炎に高度の耳性水頭症を合併した一例

浅野裕一朗(福島県立医科大学 医学部 小児科学講座)

一般演題(口演) 尿路感染症1

16:10～17:00
E会場(4F 413+414)

座長：山本 威久(箕面市立病院小児科)

- E-2-18 急性巣状細菌性腎炎に合併した気腫性膀胱炎の1例

種市 哲吉(東葛病院 小児科)

- E-2-19 全身症状を伴い著明な炎症反応を呈した小児細菌性膿症2症例

江崎 裕幸(佐世保市総合医療センター 小児科)

- E-2-20 *Haemophilus influenzae*による急性腎盂腎炎を契機に慢性腎臓病が判明した7歳男児例

大石 賢司(順天堂大学 医学部 附属浦安病院 小児科、順天堂大学 医学部 小児科)

- E-2-21 先天性水腎症に合併した膿水腎症の一乳児例

松村 英樹(大阪医科大学 小児科)

- E-2-22 細菌尿を伴う発熱をきたしながら尿路感染症以外の診断を受けた症例の検討

鹿間 芳明(神奈川県立こども医療センター 感染免疫科)

一般演題(口演) 尿路感染症2

17:00～18:00
E会場(4F 413+414)

座長：森口 直彦(市立貝塚病院小児科)

- E-2-23 腸内細菌叢の異常は乳児期尿路感染症の再発リスク因子である

山口 正(関西医科大学 医学部 小児科学講座)

- E-2-24 当院における初発小児尿路感染症の臨床的検討

石井 雅人(国立病院機構 岩国医療センター 小児科)

- E-2-25 ESBL産生大腸菌による有熱性尿路感染症例へのFMOX点滴→TBPM-PI経口スイッチ療法の有用性

小林 尚平(島根県立中央病院 総合診療科)

- E-2-26 当院における小児急性尿路感染症の起因菌と初回抗菌薬選択についての検討

船木慎太郎(広島市立 舟入市民病院)

- E-2-27 当院におけるESBL産生菌による市中感染の尿路感染症の検討

松本 恭明(国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 小児科)

- E-2-28 薬剤感受性から見た有熱性尿路感染症に対するempiric therapyの検討

大串 栄彦(佐賀県医療センター好生館 小児科)

一般演題(口演) 検査・マーカー・基礎1

15:00～15:50
G会場(5F 502+503)

座長：水野 由美(地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院小児感染症科)

- G-2-1** 抗菌薬による乳児期の腸内細菌叢の変化に関する経時的検討：次世代シークエンサーを用いたメタ 16S rRNA 解析

赤川 翔平(関西医科大学 小児科学講座)

- G-2-2** Tm mapping 法が原因病原体の検索に有用であった頸部膿瘍の2例

堀江 貞志(富山赤十字病院 小児科)

- G-2-3** 小児敗血症症例におけるプレセプシンの有用性

鈴木 俊輔(東京医科大学八王子医療センター 小児科)

- G-2-4** 腎障害の新規バイオマーカーとしての尿中 CD80

辻 章志(関西医科大学小児科学講座)

- G-2-5** HBs 抗原に対する免疫応答の個人差に HLA-DP 分子の抗原結合領域のポケット 1 が関連する

酒井 愛子(筑波大学 小児科)

一般演題(口演) 検査・マーカー・基礎2

16:00～17:00
G会場(5F 502+503)

座長：満田 年宏(東京女子医科大学感染制御学科)

- G-2-6** 早産児マウス敗血症モデルにおける脂質メディエーターの病態・治療効果への関与の検討

芦名満理子(神戸大学大学院 医学研究科内科系講座 小児科学分野)

- G-2-7** 重症心身障がい児(者)の栄養評価項目と感染症罹患頻度の調査

石井 雅宏(産業医科大学 医学部 小児科)

- G-2-8** 難治性中耳炎を主とした易感染乳幼児における血清ビタミンD値の検討

千田 理絵(東京医科大学病院)

- G-2-9** 小児を対象とした加熱乳酸菌(K15)のウイルス気道感染症予防効果を検討するための

二重盲検比較試験

菱木はるか(千葉大学 大学院 医学研究院 小児病態学)

- G-2-10** 乳幼児の有熱性尿路感染症の再発リスク因子としての尿中 NGAL

山内 壮作(関西医科大学小児科学講座)

- G-2-11** 小児における髓液細胞数とプロカルシトニンの関連の検討

星野 伸(春日井市民病院 小児科)

一般演題（口演） 感染対策・認定医

17:10～18:00
G会場(5F 502+503)

座長：神野 俊介（九州大学病院グローバル感染症センター）

- G -2-12** *Stenotrophomonas maltophilia*のアウトブレイクにおける、ICTとAntimicrobial Stewardship
Team：AST同時介入の効果

増澤 幸葉（静岡県立こども病院 総合診療科）

- G -2-13** 過去4年間の島根県立中央病院救急科・小児科における感染症診療の変化から考える認定医制度への期待と課題

成相 昭吉（島根県立中央病院 小児科）

- G -2-14** 小児病棟での小児感染症医の存在意義

屋宮 清仁（久留米大学 医学部 小児科）

- G -2-15** 感染症科専門医の在籍しない環境における抗菌薬適正使用支援プログラムの有効性

大竹 正悟（松戸市立総合医療センター 小児科）

- G -2-16** 保育施設の感染症対策の現状と課題～保育施設の悩みに関係機関は、どう答える～

新 玲子（千葉県松戸健康福祉センター）

日本小児感染症学会 一般演題（ポスター）

11月10日（土）
17:50～18:40 ポスター会場（2F 203+204）

一般演題（ポスター） ワクチン

P-1 わが国のVaccine hesitancyに関する検討

種市 尋宙（富山大学 医学部 小児科）

一般演題（ポスター） 麻疹

P-2 MRワクチン接種後に野生株麻疹に類似する臨床経過を呈した1例

喜島 丈巖（市立ひらかた病院 小児科、大阪労災病院 小児科）

一般演題（ポスター） 母子・新生児感染症

P-3 新生児におけるコクサッキーウイルスB群感染の危険性

中田 恵子（大阪健康安全基盤研究所 ウィルス課）

P-4 妊婦GBSスクリーニング法改変による新生児侵襲性GBS感染症への影響（全国調査）

羽田 敦子（公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院 小児科）

P-5 当院NICUにおけるVLBWに対する抗菌薬の適正使用の取り組み

釣持 學（北里大学 医学部 小児科）

一般演題（ポスター） 皮膚・軟部組織・骨感染症

P-6 ケルスス禿瘡の1例

中河 秀憲（淀川キリスト教病院 小児科）

P-7 骨髄炎を発症した重症心身障害児の3例

石井 茂樹（宮崎県立宮崎病院 小児科）

P-8 感染を契機に診断された体幹部リンパ管奇形の2例

荒川真梨子（総合病院国保旭中央病院 小児科）

P-9 A群β溶血性連鎖球菌による急性脛骨骨髄炎を発症した1例

藤木 敦（田辺中央病院 小児科）

P-10 A群連鎖球菌による亜急性骨髄炎の5歳男児例

河邊 慎司(あいち小児保健医療総合センター 感染免疫科)

P-11 皮膚所見が乏しく病理組織所見から診断に至った乳児の壊死性筋膜炎の1例

唐渡 謙(昭和大学横浜市北部病院)

P-12 手術の既往のない腹腔内囊胞感染の1か月男児例

神田 里湖(昭和大学横浜市北部病院 臨床研修センター)

P-13 インターフェロン- γ レセプター1(IFN- γ R1)部分欠損症の多発性骨炎にMAC抗体が陽性を示した2症例

三原 由佳(宮崎県立宮崎病院小児科、刈谷豊田総合病院小児科)

一般演題(ポスター) 呼吸器感染症(ウイルス)

P-14 ヒトメタニューモウイルス感染を契機に急性呼吸窮迫症候群へ至った重症心身障害児の一例

水町 邦義(奈良県立医科大学附属病院 小児科)

P-15 横浜市で検出されたRSウイルスのFタンパクの自然多型性の解析

七種美和子(横浜市衛生研究所)

P-16 人工呼吸器管理を要した重症呼吸器感染症患児における鼻汁および気管分泌物中ウイルス量の経時的推移

渡部 真裕(福島県立医科大学 医学部 小児科学講座)

P-17 RSウイルス感染症に肺出血を伴った1例

八木 直美(昭和大学横浜市北部病院)

P-18 血清プロカルシトニン値ガイド下の抗菌薬適正使用(RSV下気道感染症入院症例の検討)

尾上 泰弘(田川市立病院 小児科)

一般演題(ポスター) インフルエンザ

P-19 A型インフルエンザウイルス感染後に*Streptococcus pyogenes*による膿胸を発症した1例

越智 史博(愛媛大学 大学院医学系研究科 小児科学)

P-20 インフルエンザA型罹患時にインスリン分泌低下と高血糖を認めた男児の1例

向井 昌史(箕面市立病院)

P-21 C型インフルエンザウイルスとコロナウイルスHKU1の重複感染による熱性痙攣重積状態に神経原性肺水腫を合併した1歳女児例

大場 邦弘(公立昭和病院 小児科)

P-22 ユーロピュム標識蛍光抗体を用いたイムノクロマト法によるインフルエンザウイルス抗原迅速診断キットのリアルタイムRT-PCRと比較した性能評価

山崎 雅彦(座間小児科診療所)

一般演題（ポスター） 口タウイルス

P-23 口タウイルス感染症患児急性期の血中クロール動態

松永 健司（阪奈中央病院 小児科）

一般演題（ポスター） 水痘・ムンプス

P-24 ムンプスワクチンによる髄膜炎で痙攣重積をきたした2例

山村 佳子（宮崎県立宮崎病院小児科）

一般演題（ポスター） 免疫不全

P-25 Eculizumab投与後の Klebsiella pneumoniae 菌血症

小川 英輝（国立成育医療研究センター 感染症科）

一般演題（ポスター） 中枢神経感染症

P-26 Listeria monocytogenes による急性副鼻腔炎から頭蓋内感染症を併発した9歳男児例

玉岡 哲（慶應義塾大学 医学部 小児科学教室、川崎市立川崎病院 小児科）

P-27 急性脳症を合併した急性巣状細菌性腎炎 (AFBN) の1例

佐々木由貴（昭和大学横浜市北部病院こどもセンター）

P-28 過去30年間における福島県での急性脳炎・脳症による死亡例の経時的推移とそのリスク因子解析

川崎 幸彦（福島県立医科大学医学部小児科）

P-29 ウィルス関連急性脳症の病態解明を目的としたヒト脳血管内皮細胞不死化細胞株による
タイト結合の動的、機能的評価

前田 創（公立大学法人福島県立医科大学医学部 小児科学講座）

一般演題（ポスター） 呼吸器（マイコプラズマ・クラミジア）

P-30 日本全国における小児マイコプラズマ感染症の近年の動向

中村 祥崇（川崎医科大学 小児科学教室）

P-31 クラミドフィラ・ニューモニ工感染によると思われる乳児期早期の無熱性肺炎

佐々木 瑞（福岡徳洲会病院 小児科）

P-32 2016-17年度の1年間に GENECUBE[®] を用いて診断したマクロライド耐性肺炎マイコプラズマ感染症
の臨床特性

磯田 賢一（パナソニック健康保険組合松下記念病院 小児科）

一般演題（ポスター） 消化器感染症

P-33 健康小児に発症した *Clostridium difficile* による偽膜性腸炎の1例

河原 智樹（社会医療法人 河北医療財団 河北総合病院 小児科）

P-34 当院での腹痛を主訴に入院加療を要した児の PAS 施行結果と診断について

井上 翔太（姫路赤十字病院 小児科）

P-35 小児肝臓専門施設における急性胆管炎の検討

梅津守一郎（済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科）

P-36 ノロウイルス感染症患児急性期の血中クロール動態

松永 健司（阪奈中央病院 小児科）

一般演題（ポスター） 抗菌薬適正使用

P-37 富山市の地域クリニックにおける保育園での乳幼児下気道感染における呼吸器ウイルス学的考察について4年間のまとめについて

八木 信一（富山県小児科医会 八木小児科医院）

一般演題（ポスター） 呼吸器感染症（細菌）

P-38 急性中耳炎に乳突蜂巣炎、S状静脈洞血栓症を合併した11歳女児の一例

井上翔太郎（姫路赤十字病院 小児科）

P-39 感染経路不明の *Pasteurella multocida* 市中肺炎の13歳男子一例

大槻 早紀（独立行政法人長崎医療センター 小児科）



The 9th Asian Congress of Pediatric Infectious Diseases (ACPID)

Programs

合同シンポジウム / ACPIP and JSPID Joint Symposia

November 11 (Sun)

Joint Symposium 1

Recent trends on *Mycoplasma pneumoniae* infection in Asia

16:30 ~ 18:00
Room A

Chair : Kazunobu Ouchi (Department of Pediatrics, Kawasaki Medical School, Japan)

Mitsuo Narita (Department of Pediatrics, Sapporo Tokushukai Hospital, Japan)

JS1-1 MYCOPLASMA PNEUMONIA INFECTION AMONG JAPANESE CHILDREN

Tomohiro Oishi (Department of Pediatrics, Kawasaki Medical School, Japan)

JS1-2 Molecular Epidemiology of *Mycoplasma pneumoniae* Pneumonia in Children in Korea

Eun Hwa Choi (Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Taiwan)

JS1-3 Pediatric *Mycoplasma pneumoniae* infection in China

KUNLING SHEN (Beijing Children's Hospital, China)

Joint Symposium 2

Mother-to-child infections: from A (AIDS) to Z (Zika)

15:00 ~ 16:30
Room F

Chair : Hiroyuki Moriuchi (Department of Pediatrics, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences & School of Tropical Medicine and Global Health, Japan)

Lin-Min Huang (Department of Pediatrics, National Taiwan University Hospital, Taiwan)

JS2-1 Triple elimination of mother-to-child transmission of HIV, syphilis and hepatitis B

Naoko Ishikawa (HIV, Hepatitis and STI Unit, Division of Communicable Diseases, WHO Regional Office for the Western Pacific, Japan)

JS2-2 Mother-to-Infant Transmission of Hepatitis B Virus

Wan-Hsin Wen (School of Medicine, College of Medicine, Fu-Jen Catholic University; Department of Pediatrics, Cardinal Tien Hospital, New Taipei City, Taiwan)

JS2-3 Congenital Rubella Syndrome in Vietnam

Michiko Toizumi (Department of Pediatric Infectious Diseases, Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

JS2-4 Zika virus: treatment and vaccination strategies

Jasper Fuk Woo Chan (Department Of Microbiology, The University Of Hong Kong, Hong Kong Special Administrative Region)

Keynote Speeches

November 10 (Sat)

Keynote Speech 1

Think Globally, Act Locally and Start Immediately for Children's Health and Happiness

13:40 ~ 14:10
Room A

Chair : Usa Thisyakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

A-K1 Think Globally, Act Locally, and Start Immediately for Children's Health and Happiness

Hiroyuki Moriuchi (Department of Pediatrics, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences & School of Tropical Medicine and Global Health, Japan)

Keynote Speech 2

**One Century after Spanish Flu,
Two Decades after H5N1 Flu**

14:20 ~ 15:20
Room A

Chair : Norio Sugaya (Keiyu Hospital, Yokohama, Japan)

A-K2-1 One Century after Spanish Flu

Yoshihiro Kawaoka (Department of Pathobiological Sciences, School of Veterinary Medicine, University of Wisconsin-Madison and the International Research Center for Infectious Diseases and Division of Virology, Department of Microbiology and Immunology, Institute of Medical Science, University of Tokyo, Japan)

A-K2-2 Two Decades after H5N1 Flu

Yu Lung Lau (The University of Hong Kong, China)

Plenary Lectures

November 10 (Sat)

Plenary Lecture 1

15:30 ~ 16:00
Room A

Chair : Hoan Jong Lee (Seoul National University College of Medicine, Korea)

- PL-1** New vaccines for children – how are we evaluating new vaccines against Dengue Fever and Respiratory Syncytial virus?

Kim Mulholland (Murdoch children's Research Institute/ London School of Hygiene & Tropical Medicine/
University of Melbourne, Australia)

November 11 (Sun)

Plenary Lecture 2

12:00 ~ 12:30
Room A

Chair : Takao Fujisawa (Mie National Hospital, Japan)

- PL-2** Role of airway epithelium in immunity and host defense

Hirohito Kita (Mayo Clinic, USA)

November 12 (Mon)

Plenary Lecture 3

9:10 ~ 9:40
Room A

Chair : Masahiko Okada (Dep. of Pediatr., Nagasaki Univ. School of Medicine, Japan)

- PL-3** Climate, climate change and health

Masahiro Hashizume (Department of Pediatric Infectious Diseases, Institute of Tropical Medicine,
Nagasaki University, Japan)

Plenary Lecture 4

9:45 ~ 10:15
Room B

Chair : Yoshihiro Baba (Division of Immunology and Genome Biology, Medical
Institute of Bioregulation, Kyushu University, Japan)

- PL-4** Immune regulatory functions of DOCK family proteins in health and diseases

Yoshinori Fukui (Division of Immunogenetics, Medical Institute of Bioregulation, Kyushu University, Japan)

Plenary Lecture 5

10:20 ~ 10:50
Room B

Chair : Yasunobu Yoshikai (Medical Institute of Bioregulation, Kyushu University, Japan)

- PL-5 Roles of Rap1 signaling in immunodeficiency and autoimmunity

Tatsuo Kinashi (Department of Molecular Genetics, Institute of Biomedical Science, Kansai Medical University, Japan)

Plenary Lecture 6

10:55 ~ 11:25
Room B

Chair : Hiroshi Azuma (Asahikawa Medical University, Japan)

- PL-6 Mechanisms Controlling Innate Immune Responses to Nucleic Acids

Kensuke Miyake (Institute of Medical Science, University of Tokyo, Japan)

Plenary Lecture 7

11:30 ~ 12:00
Room B

Chair : Tomohiro Morio (Tokyo Medical and Dental University, Japan)

- PL-7 Primary Immunodeficiency Diseases in Korea : Experience in Seoul National University Children's Hospital, Korea

Joong Gon Kim (Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)

Symposia

November 10 (Sat)

Symposium 1

Asia - a Perennial Spring of Emerging and Re-emerging Infections

16:10 ~ 17:50
Room A

Chair : Yat Wah Mike Kwan (Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Hong Kong Hospital Authority Infectious Disease Centre, Princess Margaret Hospital, Hong Kong Special Administrative Region, China)
Hitoshi Oshitani (Tohoku University Graduate School of Medicine, Japan)

- A-S1-1** Severe acute respiratory syndrome (SARS): The first global emerging infections
Hitoshi Oshitani (Tohoku University Graduate School of Medicine, Japan)

- A-S1-2** Enterovirus 71, D68
Nan-Chang Chiu (Department of Pediatrics, MacKay Children's Hospital, Taipei, Taiwan)

- A-S1-3** Lessons learned from MERS outbreak
YaeJean Kim (Division of Infectious Diseases and Immunodeficiency, Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea)

- A-S1-4** Avian Influenza (H7N9) the Emerging Infectious Diseases
Yat Wah Mike Kwan (Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Hong Kong Hospital Authority Infectious Disease Centre, Princess Margaret Hospital, Hong Kong Special Administrative Region, China)

Symposium 2

Human Parechovirus Infection in Asian Children

16:10 ~ 17:40
Room F

Chair : Akihiko Saitoh (Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Japan)
Yhu-Chering Huang (Chang Gung Memorial Hospital at Linkou, Taiwan)

- A-S2-1** Parechovirus-A3 Infection in Japan -Emerging Infection in Neonates and Young Infants-
Akihiko Saitoh (Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences, Japan)

- A-S2-2** Human parechovirus infection in Korean children
Ju-Young Chung (Sanggyepaik Hospital, Inje University College Of Medicine, South Korea)

- A-S2-3** Human Parechovirus Infection in Hong Kong
Paul Kay Sheung Chan (The Chinese University of Hong Kong, China)

- A-S2-4** Human parechovirus infection in Taiwan
Yhu-Chering Huang (Chang Gung Memorial Hospital at Linkou, Taiwan)

Symposium 3**Global perspective and local activities
against antimicrobial stewardship**9:00 ~ 11:00
Room F

Chair : Isao Miyairi (Division of Infectious Diseases, National Center for Child Health and Development, Japan)

A-S3-1 Interventions to optimize oral antibiotic use in community-based clinics in Japan

Yuko Horikoshi (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Japan)

A-S3-2 Antibiotic therapy-think before you ink

Pramod Prabhakar Jog (President, Indian Academy of Pediatrics (IAP) 2016, Standing committee member, International Pediatric Association (IPA), Steering Committee Member, GAVI (CSO), India)

A-S3-3 Antimicrobial resistance and antimicrobial use in primary care in Singapore

Mark I-Cheng Chen (Saw Swee Hock School of Public Health, National University of Singapore / National Centre for Infectious Diseases, Singapore)

A-S3-4 Action Plan for Rational Use of Antimicrobials in Chinese Children

Yong-Hong Yang (President, Indian Academy of Pediatrics, 2016 Professor of Pediatrics, D.Y. Patil Medical College, Pune, India)

Symposium 4**Central Nervous System Infections in Asia**15:00 ~ 16:30
Room C

Chair : Tawee Chotpitayasanondh (Queen Sirikit National Institute of Child Health, Thailand)

Hisashi Kawashima (Department of Pediatrics, Tokyo Medical University, Japan)

A-S4-1 Infectious Causes of Encephalitis

Tawee Chotpitayasanondh (Queen Sirikit National Institute of Child Health, Thailand)

A-S4-2 Developments in the Precision Diagnosis of Central Nervous System Infections

Gang Liu (Beijing Children's Hospital, China)

A-S4-3 CENTRAL NERVOUS SYSTEM INFECTIONS IN ASIA: JAPANESE ENCEPHALITIS

Salvacion R. Gatchalian (UP CM University of the Philippines, Manila, Department of Pediatrics, Philippine General Hospital, Philippines)

A-S4-4 Influenza-associated encephalopathy

Hisashi Kawashima (Department of Pediatrics, Tokyo Medical University, Japan)

Symposium 5**Mycobacterial Diseases in Asian Children**11:00 ~ 12:30
Room F

Chair : Masaaki Mori (Department of Lifetime Clinical Immunology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University, Japan)
Rajeshwar Dayal (Medical College, Agra, India)

A-S5-1 Pediatric Tuberculosis in China

Kunling Shen (Beijing Children's Hospital, China)

A-S5-2 Tuberculosis in immunocompromised hosts in childhood

Masaaki Mori (Department of Lifetime Clinical Immunology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University, Japan)

A-S5-3 Leprosy in Children : Current Trends

Rajeshwar Dayal (Medical College, Agra, India)

A-S5-4 Non-tuberculous mycobacterial diseases

Naoki Hasegawa (Center for Infectious Diseases & Infection Control Keio University School of Medicine, Tokyo, Japan)

November 12 (Mon)**Symposium 6****Infectious Causes of Cancer - Preventable or Curable**8:50 ~ 10:20
Room C

Chair : Hitoshi Tajiri (Osaka General Medical Center, Japan)

Lulu Carandang Bravo(University of the Philippines Manila, Philippines)

A-S6-1 Strategies for *Helicobacter pylori* screening and treatment in junior high school students to eliminate the gastric cancer

Toshihiko Kakiuchi (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Saga University, Saga, Japan)

A-S6-2 Antiviral Therapy for Pediatric Chronic Hepatitis B

Yen-Hsuan Ni (Department of Pediatrics, College of Medicine and Children's Hospital, National Taiwan University, Taipei, Taiwan)

A-S6-3 HUMAN PAPILLOMA VIRUS (HPV) VACCINE PROMOTION

Lulu Carandang Bravo (UNIVERSITY OF THE PHILIPPINES MANILA, Philippines)

A-S6-4 Epstein-Barr Virus-Associated Malignancies: Clinical Spectrum and Evolving Treatments

Hiroshi Kimura (Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan)

Symposium 7**Dengue - Problems to Be Solved**9:50 ~ 12:00
Room A

Chair : Usa Thisyakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University,
Bangkok, Thailand)

Meng Ling Moi (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University,
Japan)

A-S7-1 Dengue: Pitfalls in Diagnosis and Management

Usa Thisyakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

A-S7-2 Dengue virus neutralization versus infection-enhancement

Meng Ling Moi (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

A-S7-3 Hematologic derangement in severe dengue

Ampaiwan Chuansumrit (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine Ramathibodi Hospital, Mahidol University, Bangkok, Thailand)

A-S7-4 The development of a novel tetravalent dengue virus-like particle (VLP) vaccine

Wataru Akahata (VLP Therapeutics, USA)

A-S7-5 Dengue Virus-Blocking Mosquito Trial in Vietnam

Nguyen Binh Nguyen (National Institute of Hygiene and Epidemiology, Vietnam)

Symposium 8**Pneumonia in Asian Children**10:30 ~ 12:00
Room C

Chair : LayMyint Yoshida (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

A-S8-1 Molecular diagnosis of pneumonia etiology in children

LayMyint Yoshida (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

A-S8-2 Risk for Death among Children with Pneumonia in Afghanistan

LayMyint Yoshida (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

A-S8-3 Viral agents in Pediatric Pneumonia in China

Jianwei Wang (Chinese Academy of Medical Sciences & Peking Union Medical College, China)

A-S8-4 Viral and Bacterial agents in Pediatric Pneumonia in Vietnam

Vo Minh Hien (Department of Pediatrics, Khanh Hoa General Hospital, Nha Trang, Vietnam)

Symposium 9**Global Prospective and Local Activities for Neglected Vaccine Preventable Diseases**13:10 ~ 14:40
Room A

Chair : Takashi Nakano (Department of Pediatrics, Kawasaki Medical School, Japan)

Kohei Toda (Ex-EPI WHO Medical Officer, Akita Red Cross Hospital, Japan)

- A-S9-1** Measles Outbreak in Philippines 2018, its epidemiology and response

Kohei Toda (Ex-EPI WHO Medical Officer, Akita Red Cross Hospital, Japan)

- A-S9-2** Pertussis disease burden and its countermeasures in Asia

Yae-Jean Kim (Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Korea)

- A-S9-3** Past and Present Challenges of Rabies Prevention in the Philippines

Beatriz Puzon Quiambao (Research Institute for Tropical Medicine, Philippines)

- A-S9-4** Polio endgame, and future prospective of eradication programme

Takashi Nakano (Department of Pediatrics, Kawasaki Medical School, Japan)

Symposium 10**Inborn errors of immunity to infection in Asia**13:10 ~ 14:40
Room B

Chair : Hideyoshi Takada (Department of Child Health, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Japan)

Hirokazu Kanegae (Tokyo Medical and Dental University, Japan)

- A-S10-1** Infection and PID in Japan

Hideyoshi Takada (Department of Child Health, Faculty of Medicine, University of Tsukuba, Japan)

- A-S10-2** Primary immunodeficiency diseases and HLH

Jong Jin Seo (Asan Medical Center, Korea)

- A-S10-3** Human Genetic Susceptibility to Enterovirus 71 infection

Cheng-Lung KU (Graduate Institute of Clinical Medical Sciences, Chang Gung University, Taiwan)

- A-S10-4** Diagnostic network of PID in Japan: PIDJ network

Kohsuke Imai (Department of Community Pediatrics, Perinatal and Maternal Medicine, Tokyo Medical and Dental University, Japan)

Symposium 11**New Technologies for Molecular Diagnostics of Infectious Agents**13:10 ~ 14:40
Room C

Chair : Yoshinori Ito (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan)

A-S11-1 The potential of next-generation sequencing for infectious disease diagnosis

Yoshinori Ito (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan)

A-S11-2 Serological surveillance system for multiple tropical infectious diseases using simultaneous microsphere-based multiplex assays

Satoshi Kaneko (Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University, Japan)

A-S11-3 Putting genomics at the heart of epidemic response: Ebola and beyond

Ian Gordon Goodfellow (Cambridge Infectious Diseases Interdisciplinary Research Centre, UK)

Symposium 12**Pneumococcal Vaccine Promotion:ASAP**14:50 ~ 16:30
Room A

Chair : Lulu Carandang Bravo (UNIVERSITY OF THE PHILIPPINES MANILA, Philippines)

Usa Thisyakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

Lee Ping-Ing (Department of Pediatrics National Taiwan University Children's Hospital Taipei, Taiwan)

A-S12-1 "Pneumococcal Diseases: The Case for Prevention"

Daniel Yam Thiam Goh (Department of Paediatrics National University of Singapore, Singapore)

A-S12-2 The Use of Pneumococcal Conjugate Vaccines in Asian Children: How Are We Faring?

Cheng-Hsun Chiu (Division of Pediatric infectious Diseases, Department of Pediatrics Chang Gung Children's Hospital, Chang Gung University College of Medicine, Taoyuan, Taiwan)

A-S12-3 Update on Pneumococcal Conjugate Vaccines: From Bench to Real World

Mark Peter Gerard van der Linden (Department of Medical Microbiology, University Hospital RWTH Aachen, Germany)

Symposium 13**Kawasaki disease: Recent Advances in the Pathophysiology and Management**14:50 ~ 16:20
Room B

Chair : Toshiro Hara (Fukuoka Children's Hospital, Japan)

A-S13-1 Kawasaki disease: Recent Advances in the Pathophysiology

Toshiro Hara (Fukuoka Children's Hospital, Japan)

A-S13-2 Kawasaki Disease, Innate or Acquired Immune Disease?

Dong Soo Kim (Department of Pediatrics, Severance Children's Hospital, Yonsei University College of Medicine, Korea)

A-S13-3 Kawasaki Disease care and management in Taiwan

Ho-Chang Kuo (Kaohsiung Chang Gung Memorial Hospital, Taiwan)

A-S13-4 Kawasaki disease : vasculitis and endothelial microparticles

Keiichi Hirono (University of Toyama, Japan)

A-S13-5 Kawasaki disease : recent topics of the pathogenesis and treatments

Etsuro Nanishi (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Japan)

Symposium 14**Global Prospective and Local Activities against Diarrheal Diseases**14:50 ~ 16:20
Room C

Chair : Naohisa Kawamura (Deptment of Pediatrics, Osaka Rosai Hospital, Japan)

Manzoor Hussein (Bangladesh Institute of Child Health, Dhaka Shishu (Children) Hospital, Bangladesh)

A-S14-1 *Enterohemorrhagic Escherichia coli*

Naohisa Kawamura (Deptment of Pediatrics, Osaka Rosai Hospital, Japan)

A-S14-2 Travelers' Diarrhea in Children

Pornthep Chanthavanich (Department of Tropical Pediatrics, Faculty of Tropical Medicine, Mahidol University, Thailand)

A-S14-3 Comparative analyses of CTX prophage region of *Vibrio cholerae* seventh pandemic wave 1 strains isolated in Asia

Tetsu Yamashiro (Department of Bacteriology, Graduate School of Medicine, University of the Ryukyus, Japan)

A-S14-4 Rotavirus Diarrhea: Bangladesh perspective

Manzoor Hussein (Bangladesh Institute of Child Health, Dhaka Shishu (Children) Hospital, Bangladesh)

教育セミナー / Advanced Course Interactive case session @ACPID

November 11 (Sun)

教育セミナー
Advanced Course
Interactive case session

Hot Peds ID cases in Asia; How many
cases can you diagnose?

16:30 ~ 18:30
Room F

Chair : Yuho Horikoshi (Division of Infectious Diseases, Department of
Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical
Center, Japan)

Koh Cheng Nil Thoon (KK WOMEN'S AND CHILDREN'S HOSPITAL,
Singapore)

Speaker : Hanako Funakoshi (Division of Infectious Diseases, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Japan)

Amol Pralhadrao Jaybhaye (Department of Pediatrics and Pediatric Infectious Disease, Christian Medical
college vellore India)

Chen Yi-Ching (Division of Pediatric Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Chang Gung Children's
Hospital, Taiwan)

Voralak Sarika (Division of Pediatric Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Phramongkutklao
Hospital, Thailand)

Kam Kai-qian (Department of Pediatric Medicine, KK Women's and Children's Hospital, Singapore)

Kayur Mehta (Division of Infectious Diseases, The hospital for sick children, Canada)

Oral presentations

November 10 (Sat)

Oral presentation 1 Inflammatory Disorders/Immunodeficiency

17:40 ~ 18:30
Room F

Chair : Hirokazu Kanegane (Department of Child Health and Development Tokyo Medical and Dental University, Japan)
Yoji Sasahara (Department of Pediatrics, Tohoku University Graduate school of Medicine)

- O1-1** Two distinct courses of juvenile idiopathic arthritis-associated Kawasaki disease: a nationwide survey in Japan
Hikaru Kanemasa (Departments of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)
- O1-2** Kawasaki Disease: Unusual Case Presentation
Sam Hassan (Departemnt of Pediatrics, Mediclinic City Hospital, Dubai, UAE)
- O1-3** Acute phase gastrointestinal involvement predictive score in IgA vasculitis and heterogeneity in the modality of nephritis development depends on the ages of onset.
Tsunehisa Nagamori (Department of Pediatrics, Asahikawa Medical University)
- O1-4** Screening of monogenic inflammatory bowel disease (IBD) in Hokkaido, Japan led to the diagnosis of 4 patients with XIAP deficiency and one with late-onset IPEX syndrome without AIE-75 and villin autoantibodies
Shimaa Said Abd Rabou (Hokkaido University, Faculty of Medicine and Graduate School of Medicine, Department of Pediatrics)
- O1-5** Cytomegalovirus laryngitis in primary combined immunodeficiency diseases
Maiko Inoue (Department of Pediatrics and Developmental Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)

November 11 (Sun)

Oral presentation 2 Arthropod-borne Infections viral infections

16:40 ~ 17:30
Room C

Chair : Naruhiko Ishiwada (Department of Infection Disease, Medical Mycology Research Center, Chiba University, Japan)

Sri Rezeki Hadinegoro (Department of Child Health Medical School University of Indonesia, Indonesia)

- O2-1** New experience with an old drug: Liposomal Amphotericin B in pediatric Visceral Leishmaniasis
Somrita Laha (Darbhanga Medical College & Hospital, India)
- O2-2** A nationwide survey of pediatric-onset Japanese encephalitis in Japan
Etsuro Nanishi (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)
- O2-3** Hospital-based Surveillance: an Accuracy, Adequacy and Timely Dengue Case Report in Bandung, West Java, Indonesia 2015
Riyadi Adrizain (Department of Child health, Medical Faculty Universitas Padjadjaran/Hasan Sadikin General Hospital, Bandung, West Java, Indonesia)
- O2-4** THAI-Dengue Score as a New Tool for Predicting Dengue Shock Syndrome
Nattachai Srisawat (Division of Nephrology, Department of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
- O2-5** Differences in medical care for infection between Singapore and Japan
Rina Numata (Section of Pediatrics, Department of Medicine, Fukuoka Dental College, Fukuoka, Japan)

November 12 (Mon)

Oral presentation 3 Respiratory Infections

8:40 ~ 9:40
Room B

Chair : Akihiko Saitoh (Niigata University graduate School of Medical and Dental Science, Japan)

Yuta Aizawa (Niigata University graduate School of Medical and Dental Science, Japan)

- O3-1** A systematic review of hospitalization rate and case fatality rate for RSV infections.
Reo Iguma (Tohoku University School of Medicine)
- O3-2** Spontaneous pneumomediastinum and subcutaneous emphysema associated with respiratory syncytial virus with pneumococcal pneumonia in an infant
Tomohiro Hirade (Shimane prefectural central hospital)
- O3-3** The world first experience with nationwide use of palivizumab for Down syndrome in Japan
Keisuke Okamoto (Department of Pediatrics and Developmental Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))
- O3-4** Pulmonary inflammation in a mouse model of bronchial asthma during A(H1N1)pdm09 virus infection
Yousuke Fujimoto (Department of Pediatrics, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)
- O3-5** The impact of the heaviest snowfall on an epidemic of seasonal influenza in Fukui Prefecture
Kenta Yamada (Department of Pediatrics, Faculty of Medical Science, University of Fukui, Japan)
- O3-6** Prospective diagnostic study of Pertussis in children
Ryu Yoneda (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

Oral presentation 4 Vaccine

8:50 ~ 9:50
Room D

Chair : Surasak Saokaew (University of Phaya, Thailand)

Takashi Nakano (Department of Pediatrics,Kawasaki Medical School, Japan)

- O4-1** Impact of national universal vaccine program on nosocomial air-borne exposure of varicella-zoster virus in a children's hospital
Hanako Funakoshi (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)
- O4-2** Pneumococcal Carriage and Antibiotic Resistance before and after the Introduction of the Pneumococcal Conjugate Vaccines in Yokohama, Japan
Takanori Yanai (National Health Organization Yokohama Medical Center,Yokohama Minami-Kyousai Hospital)

- 04-3** Effectiveness of pentavalent and monovalent rotavirus vaccines against hospitalization due to rotavirus infection in children in Taiwan
Yhu-Chering Huang (Department of Pediatrics, Chang Gung Memorial Hospital, Chang Gung University, College of Medicine, Taoyuan City, Taiwan)
- 04-4** Economic evaluation of rotavirus vaccination in Thailand
Surasak Saokaew (Center of Health Outcomes Research and Therapeutic Safety (Cohorts), School of Pharmaceutical Sciences, University of Phayao, Thailand, Center of Pharmaceutical Outcomes Research (CPOR), Faculty of Pharmaceutical Sciences, Naresuan University, Phitsanulok, Thailand, Unit of Excellence on Herbal Medicine, School of Pharmaceutical Sciences, University of Phayao, Thailand, School of Pharmacy, Monash University Malaysia, Malaysia)
- 04-5** Takeda's Bivalent Virus-Like Particle (VLP) Norovirus Vaccine: safety and immunogenicity in children from 6 months up to 9 years of age
Taisei Masuda (Takeda Pharmaceuticals AG, Zurich, Switzerland)
- 04-6** Compliance to the National Immunization Program: A Review of Immunization Records of Grade 1 Students in a Public Elementary School in Manila for the Academic Year 2017-2018
Jillianne Dayrit Pardo (Ospital ng Maynila Medical Center)

Oral presentation 5 Mother-to-Child Infections neonatal infections

10:00 ~ 11:00
Room D

- Chair : Sanjay Verma (Pgimer, Chandigarh, India)
Yuko Yoto (Department of Pediatrics, Sapporo Medical University School of Medicine, Japan)
- 05-1** Relationship between Viral Loads in Blood and Hearing Impairment and Developmental Delay in Congenital Cytomegalovirus Infection
Yusuke Terada (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Fuchu, Tokyo, Japan)
- 05-2** Significance of Therapeutic Drug Monitoring (TDM) in Antiviral Therapy for Infants with Cytomegalovirus (CMV) Disease
Tsutomu Ogata (Department of Pediatrics, Nagasaki University Hospital, Department of Pediatrics, Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences)
- 05-3** Prevalence of Congenital Infection by Rubella Virus among Indian Infants with Structural Congenital Heart Defects
Sanjay Verma (Department of Pediatrics, APC, PGIMER, Chandigarh, INDIA, Department of Cardiology, PGIMER, Chandigarh, INDIA)
- 05-4** Characteristic findings of neonatally congenital syphilis: two cases report
Hien Minh Vo (Department of Paediatrics, Khanh Hoa General Hospital, Nha Trang, Vietnam)
- 05-5** A Case of Neonatal Varicella from a Vaccinated Mother
Hajime Machi (Nagasaki Harbor Medical Center)

- 05-6** Identical group A streptococcus (GAS) isolated from a mother suffering perinatal invasive GAS infection and her twin neonates developing acute otitis media.

Yuhei Tanaka (Department of Pediatrics Kawasaki Medical School)

Oral presentation 6 Bacterial Infections

11:00 ~ 12:00
Room D

Chair : Bone Siu-fai Tang (Hong Kong Sanatorium & Hospital, Hong Kong)
Masashi Kasai (Division of infections disease, Department of pediatrics,
Kobe Children Hospital, Japan)

- 06-1** Clinical features of febrile urinary tract infection by Extended-spectrum-beta-lactamase-producing Escherichia coli in children

Takuma Ohnishi (National Hospital Organization Saitama National Hospital)

- 06-2** Distinctive inflammatory profile of acute focal bacterial nephritis compared to acute pyelonephritis in children

Makoto Mizutani (Department of Pediatrics, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

- 06-3** Pyogenic Sacroiliitis caused by pneumococcal serotype 16F in a child

Yuriko Yamada (Department of Infectious Disease Medicine, Hyogo Prefectural Kobe Children's Hospital)

- 06-4** Lack of physical findings other than pain in pelvic osteomyelitis may delay diagnosis and treatment

Midori Tanikawa (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan)

- 06-5** Identification of pathogens using next-generation sequencing in immunocompromised children with bloodstream infections

Kazuhiro Horiba (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine)

- 06-6** The protective role of trained immunity against lethal sepsis in neonatal mice

Kazumichi Fujioka (Department of Pediatrics, Kobe University Graduate School of Medicine)

Oral presentation 7 Infection Control/Prevention

15:20 ~ 16:20
Room D

Chair : Hajime Kamiya (Infectious Disease Surveillance Center, National Institute of Infectious Diseases, Japan)
Tomohiro Katsuta (St. Marianna University School of Medicine, Japan)

- 07-1** Relationship between Postoperative Antibiotic Prophylaxis in Tonsillectomy and Secondary Postoperative Hemorrhage in Children

Yuta Aizawa (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

- 07-2** Antimicrobial Stewardship Program in dental surgery

Keiko Okita (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

- 07-3** Effect of Oral Care on the Incidence of Early-Onset Ventilator-Associated Pneumonia in Preterm Infants
Yoshinori Katayama (Takatsuki General Hospital)
- 07-4** Validation of PCR-Based Testing for Surveillance of ISAb1blaOXA-51-like Acinetobacter baumannii in a Pediatric Ward
Naruaki Imoto (Juntendo University school of medicine)
- 07-5** A therapeutic drug level monitoring of teicoplanin in Korean pediatric patients
Joon-sik Choi (Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Korea)
- 07-6** Identification of potential pathogenic viruses in patients with acute myocarditis using next-generation sequencing
Suguru Takeuchi (Department of Pediatrics, Nagoya University Graduate School of Medicine)

ACPID Poster Discussions

November 11 (Sun)
13:40 ~ 14:40 Poster Room (2F)

Poster session	Kawasaki disease	13:40 ~ 13:50
	Chair : Taizo Wada (Department of Pediatrics, Kanazawa University, Japan) Atsuo Sato (Takasaka Pediatrics, Japan)	
A-P-001	Prediction of CAL formation and recurrences in Kawasaki Disease. Motoaki Nitta (Department of Pediatrics, Minoh City Hospital)	
A-P-002	Antibiotic use in children with Kawasaki disease Soo-Young Lee (Department of Pediatrics, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Republic of Korea)	
Poster session	Vaccine (1)	13:40 ~ 14:05
	Chair : Toshihiro Tanaka (Department of Pediatrics Shizuoka Kosei Hospital, Japan) Shigeru Suga (Department of Pediatrics, National Hospital Organization Mie Hospital, Japan)	
A-P-003	Appropriate timing for the Japanese encephalitis revaccination in children/adolescents with acute lymphoblastic leukemia Pope Kosalaraksa (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Khon Kaen University)	
A-P-004	Hepatitis B antibody titer in pediatric cancer survivors Wattanee Taweesith (Division of Pediatric Infectious disease, Department of Pediatrics, Phramongkutklao Hospital)	
A-P-005	A randomized non inferiority study of the PEP one week (4-4-4-0-0) i.d rabies regimen versus updated TRC (2-2-2-0-2) in 600 patients exposed to suspected rabid animals in the Philippines. Results of first part up to 1 year follow-up with PVRV Verorab Beatriz P Quiambao (Research Institute for Tropical Medicine, Alabang, Muntinlupa City, Philippines)	
A-P-006	A Review of Rotavirus Vaccine Recommendations in Asia and the Pacific Regions: Challenges and Future Directions Philippe Buchy (GSK, Singapore, Singapore)	
A-P-007	Reasons for Against Influenza Vaccination Among Healthcare Workers in a Tertiary Hospital in Taiwan Shu-Fen Chien (National Taiwan University Hospital, Center for Infection Control)	

Poster session**Primary immunodeficiencies**

14:10 ~ 14:40

Chair : Taizo Wada (Department of Pediatrics, Kanazawa University, Japan)
Atsuo Sato (Takasaka Pediatrics, Japan)

A-P-008 Infections in patients with primary immunodeficiencies

Katsiaryna Serhiyenko (Belarusian State Medical University)

A-P-009 Antibiotic prophylaxis and vaccination in asplenic children

Yoshitomo Motomura (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Emergency and Critical Care Center, Kyushu University)

A-P-010 Infective Outcomes of Chinese Paediatric Congenital Asplenic Patients - A Retrospective Cohort Study in a Tertiary Referral Centre

Gilbert T Chua (Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Queen Mary Hospital)

A-P-011 Fatal hemorrhagic pneumonia caused by *Stenotrophomonas maltophilia* as the first presentation of anhidrotic ectodermal dysplasia with immunodeficiency

Yuko Ichimiya (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University, Emergency and Critical Care Center, Kyushu University Hospital, Fukuoka, Japan)

A-P-012 Hematopoietic stem cell transplantation for XIAP deficiency with chromosomally integrated human herpesvirus 6

Kento Inoue (Department of Pediatrics and Developmental Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University)

A-P-013 A young child with disseminated mycobacterial infections

Hoi Ying Sharon Lau (Department of Paediatrics, Prince of Wales Hospital, Hong Kong)

Poster session**Vaccine (2)**

14:10 ~ 14:35

Chair : Toshihiro Tanaka (Department of Pediatrics Shizuoka Kosei Hospital, Japan)
Shigeru Suga (Department of Pediatrics, National Hospital Organization Mie Hospital, Japan)

A-P-014 Using vaccines to limit antibiotic utilization: what we know about the use of antibiotics to treat varicella, a vaccine-preventable disease.

Lara J Wolfson (Center for Observational and Real-World Evidence, Merck & Co., Inc., Kenilworth, NJ, USA)

A-P-015 Antimicrobial drug resistance pattern after the implementation of national Pneumococcal vaccine program and enhanced antibiotic education program

Yu-Chin Huang (Division of Pediatrics, Dalin Tzu Chi Hospital, Buddhish Tzu Chi Medical Foundation, Dalin, Chiayi, Taiwan)

- A-P-016** Comparison of the Immunogenicities of Meningococcal ACWY-Diphtheria Toxoid Conjugate Vaccine and Meningococcal ACWY-CRM197 Conjugate Vaccine in Healthy Individuals between 20-49 Years of Age

Han Wool Kim (Department of Pediatrics, Ewha Womans University School of Medicine, Center for Vaccine Evaluation and Study, Ewha Womans University School of Medicine)

- A-P-017** Development of a Standardized Method to Detect the Immunogenicity of Acellular Pertussis Vaccines in Korea

Ji Hyen Hwang (Department of Pediatrics, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea)

- A-P-018** Knowledge, attitude and practice on maternal immunization with tetanus toxoid, reduced diphtheria toxoid, acellular pertussis (Tdap) among pregnant women in Korea

Taek-Jin Lee (Department of Pediatrics, CHA Bundang Medical Center, CHA University, Seongnam, Republic of Korea)

Poster session	Respiratory bacterial infections (1)	13:40 ~ 14:05
-----------------------	---	----------------------

Chair : Jina Lee (Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea)

Tomohiro Oishi (Department of Pediatrics, Leader of Infection Control Team, Kawasaki Medical School, Japan)

- A-P-019** The background of empyema patients in Japanese children's hospital

Kohei Kusumoto (Hyogo prefectural Kobe children's hospital department of pediatric critical care medicine)

- A-P-020** Viral bacterial coinfection of respiratory tract infections in young children

Jiwon Jung (Department of Pediatrics, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Seoul, Korea)

- A-P-021** Effectiveness of an early switch from intravenous to oral antimicrobial therapy for lower respiratory tract infection in patients with severe motor intellectual disabilities.

Masaru Kawamura (University of Occupational and Environmental Health Japan)

- A-P-022** Tracheostomy-associated respiratory tract infection (TARTI) at Children's hospital in Japan

Yoshiaki Cho (Kobe Children's Hospital, Division of Emergency and Hospital Medicine, Department of Pediatrics)

- A-P-023** Prevention of bacterial pneumonia in children

Ju Jia (MOE Key Laboratory of Major Diseases in Children, National Key Discipline of Pediatrics (Capital Medical University), National Clinical Research Center for Respiratory Diseases, Beijing Key Laboratory of Pediatric Respiratory Infection Diseases, Beijing Pediatric Research Institute, Beijing Children's Hospital, Capital Medical University, National Center for Children's Health)

Poster session**Respiratory viral infections (1)**

13:40 ~ 14:00

Chair : Haruka Hishiki (Department of pediatrics, Chiba University Hospital, Japan)
Byungwook Eun (Eulji University Eulji Hospital, Korea)

A-P-024 Viral etiologies of hospitalized acute lower respiratory tract infection in Thai children

Noppadol Wacharachaisurapol (Division of Pediatric Infectious Diseases, Department of Pediatrics,
Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand,
Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines,
Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand,
Clinical Pharmacokinetics and Pharmacogenomics Research Unit,
Department of Pharmacology, Faculty of Medicine, Chulalongkorn
University, Bangkok, Thailand)

A-P-025 Epidemiological and Clinical Features of Acute Lower Respiratory Tract Infections in Hospitalized Children in a Regional City of Japan

Tomoyuki Hasuwa (Department of Pediatrics, Nagasaki University School of Medicine)

A-P-026 The microbiological characteristics of lower respiratory tract infection in patients with neuromuscular disorders: An investigation based on a multiplex polymerase chain reaction to detect viruses and a clone library analysis of the bacterial 16S rRNA gene sequence in sputum samples

Masato Ogawa (Department of Pediatrics School of Medicine, University of Occupational and Environmental Health)

A-P-027 Epidemiological and Clinical Characteristics of Human Parainfluenza viruses type 4 in Children with Acute Respiratory Tract Infections in South Korea

Seonhee Shin (Hallym University Medical Center)

Poster session**HIV (1)**

13:40 ~ 14:00

Chair : Masao Togawa (Department of Pediatric Emergency Medicine, Children's
Medical Center, Osaka City General Hospital, Japan)
Thanyawee Puthanakit (Faculty of Medicine Chulalongkorn University,
Thailand)

A-P-028 Towards elimination of HIV perinatal transmission by increase uptake of HIV couple counselling at antenatal care service

Thanyawee Puthanakit (Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines,
Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Department of Pediatrics,
Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

A-P-029 The correlation between adolescent health knowledge on HIV/AIDS with premarital sex attitude in resources-challenged areas in Indonesia

Anisa Setiorini (Kepulauan Seribu General Hospital)

- A-P-030** A Prospective Observational Study Evaluating the Knowledge and Attitude on HIV/AIDS of Public High School Students in Urban and Rural areas
Nadine Kathlene Cruz Cinco-Almodovar (Ospital ng Maynila Medical Center)
- A-P-031** Anxiety disorder screening among Thai adolescents living with HIV
Tavitiya Sudjaritruk (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand, Research Institute for Health Sciences, Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand)

Poster session Respiratory bacterial infections (2) 14:10 ~ 14:35

- Chair : Jina Lee (Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea)
Tomohiro Oishi (Department of Pediatrics, Leader of Infection Control Team, Kawasaki Medical School, Japan)
- A-P-032** Prevalence of Community Acquired Pneumonia PCAP C and D among Patients Aged 6 months and 5 years old who had previously received Hib Vaccinations: A 1 Year Retrospective Study
Ma. Monica Adap Mampusti (Ospital ng Maynila Medical Center)
- A-P-033** Incidence and mortality of Acute Respiratory Infections (ARI) before and after the introduction of PCVs in Mexico in children
Ilse Maria Julia Herbas Rocha (National Center for Child and Adolescent Health)
- A-P-034** Recommendations for Pneumococcal Vaccination in Children in the Asia Pacific Region
Ping-Ing LEE (Department of Pediatrics, National Taiwan University Children's Hospital, Taipei, Taiwan, Asia Strategic Alliance for Pneumococcal Diseases Prevention)
- A-P-035** Changes in carriage of Streptococcus pneumoniae, Moraxella catarrhalis, and Haemophilus influenzae in the era of protein conjugated pneumococcal vaccines in Korea
KI Hwan Kim (The Catholic University of Korea, College of Medicine)
- A-P-036** An Updated Cost-effectiveness Analysis of Pneumococcal Conjugate Vaccine Among Children in Thailand
Tawee Chotpitasunondh (Pediatric Infectious Disease Society of Thailand)

Poster session Respiratory viral infections (2) 14:10 ~ 14:35

- Chair : Haruka Hishiki (Department of pediatrics, Chiba University Hospital, Japan)
Byungwook Eun (Eulji University Eulji Hospital, Korea)
- A-P-037** Characterization of clinical and laboratory strains of human metapneumovirus
Naganori Nao (Department of Virology III, National Institute of Infectious Diseases, Musashimurayama, Japan.)
- A-P-038** Comparison of Clinical Features of Human Metapneumovirus Infections in Pediatric Patients with and without Underlying Diseases at a Children's Hospital in Japan
Akihiko Shimizu (Gunma Children's Medical Center)

- A-P-039** Clinical characteristics about mixed infection between human metapneumoVirus and bacteria among hospitalized children.
 Haruo Nakayama (Toho university Ohasi Medical Center Hospital Infection Risk Management Office,
 Toho university Ohasi Medical Center Neurosurgery)
- A-P-040** Neutralization antibody titers to ON1 using adult serum before and after an RSV-A genotype ON1 epidemic in Japan
 Koichi Hashimoto (Fukushima Medical University)
- A-P-041** Relationship between CDHR3 Variants and Respiratory Infections with Human Rhinovirus among Hospitalised Children in Hong Kong
 Sze Yin Agnes Leung (Department of Paediatrics, The Chinese University of Hong Kong)

Poster session	HIV (2)	14:10 ~ 14:30
-----------------------	----------------	----------------------

Chair : Masao Togawa (Department of Pediatric Emergency Medicine, Children's
 Medical Center, Osaka City General Hospital, Japan)
 Thanyawee Puthanakit (Faculty of Medicine Chulalongkorn University,
 Thailand)

- A-P-042** Seroconversion to Japanese Encephalitis Vaccine (JEVAC) Reimmunization in HIV-infected Children and Adolescents
 Krittaporn Limwongsin (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Khon Kaen University, Thailand)
- A-P-043** Abdominal Adiposity in Youths Living with Perinatal HIV Infection with Normal and Low Body Mass Index
 Linda Aurpibul (Research Institute for Health Sciences, Chiang Mai University, Chiang Mai, Thailand)
- A-P-044** Effectiveness of First-Line Antiretroviral Therapy Among Pediatric HIV in Harapan Kita Women and Children Hospital Jakarta
 Dwinanda Aidina Fitran (Pediatric Infectious and Tropical Diseases Working Group, Department of Pediatrics, Harapan Kita Women and Children Hospital, Jakarta)
- A-P-045** Expression of CDK2 as a Marker of Viral Persistence in HIV Children in HAART and Its Relationship with Levels of Tat, TNF- α , and %CD4
 Anggraini Alam (Hasan Sadikin Hospital/Medical Faculty Universitas Padjadjaran)

Poster session	Bloodstream infections (1)	13:40 ~ 14:10
-----------------------	-----------------------------------	----------------------

Chair : Jonathan Go Lim (Chong Hua Hospital, Cebu City, Philippines/ Philippine
 Pediatric Society/Pediatric Infectious Disease Society of
 the Philippines)
 Koichi Kusuhara (University of Occupational and Environmental Health,
 Japan)

- A-P-046** Epidemiology of Staphylococcus aureus bacteremia in Korean children from 2002 to 2016
 Hye-Kyung Cho (Department of Pediatrics, Gil Medical Center, Gachon University College of Medicine,
 Incheon, Korea)

- A-P-047** Utility of follow-up blood cultures for gram negative rod bacteremia in children
Erika Uehara (Department of Postgraduate Education and Training, National Center for Child Health and Development)
- A-P-048** Prediction of Extended-Spectrum β -Lactamase-Producing Enterobacteriaceae among children with Enterobacteriaceae Bloodstream Infection
Kotar Araki (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)
- A-P-049** Coagulase-Negative Staphylococci isolated from children with catheter related bloodstream
Midori Arai (Division of General Pediatrics, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan)
- A-P-050** Risk Factor for Bloodstream Infection during Extracorporeal Membrane Oxygenation support in children
Kahoru Fukuoka (Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)
- A-P-051** Direct identification of pathogens from positive blood culture bottles using Matrix-assisted laser desorption/ionization time of flight mass spectrometry in a Japanese pediatric hospital.
Michiko Yoshida (Division of Rheumatology and Infectious diseases, Department of Pediatrics, Miyagi Children's hospital)

Poster session	Gastrointestinal bacterial infections	13:40 ~ 14:15
-----------------------	--	----------------------

Chair : Hetti Tantrige Wickramasinghe (Past president of ASPID Senior Consultant Pediatrician Colombo, Sri Lanka)
Takayuki Hoshina (University of Occupational and Environmental Health, Japan)

- A-P-052** Epidemiology of clostridium difficile infection in pediatric patients in Thailand, 2013-2-17: a case series review
Kanokporn Rangsitsathian (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
- A-P-053** Faecal Microbial Compositions and Determinants among Chinese Toddlers Participating in a Nutritional Intervention Trial
Ting Fan Leung (Department of Paediatrics, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong)
- A-P-054** Characteristics and Clinical Correlations of *Staphylococcus aureus* Discovered in Stools from Children Hospitalized at a Secondary Hospital
Byung-Wook Eun (Department of Pediatrics, Eulji University Eulji Hospital, Seoul, Republic of Korea, Department of Pediatrics, Eulji University School of Medicine, Daejeon, Republic of Korea)
- A-P-055** Salmonella infection in a Children's hospital
Sho Ishii (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

- A-P-056** Acute appendicitis with pneumococcal bacteremia in a child patient
Saki Nakano (Tokyo Rinkai Hospital, Juntendo University Faculty of Medicine, Department of Pediatrics)
- A-P-057** Characteristics of pediatric appendicitis associated with *Pseudomonas aeruginosa*
Mihoko Furuichi (Division of infectious diseases and immunology, Saitama Children's Medical Center)
- A-P-058** Clinical usefulness of multiple-locus variable-number tandem-repeat analysis of enterohemorrhagic *Escherichia coli* in hemolytic uremic syndrome
Yasuko Kobayashi (Gunma University Graduate School of Medicine)

Poster session**Fungi, Parasites**

13:40 ~ 13:55

Chair : Kisei Minami (Department of General Pediatrics, Nagano Children's Hospital University, Japan)
Chihiro Iwasaki (Department of Pediatric Infectious Diseases, Institute of Tropical Medicine Nagasaki University, Japan)

- A-P-059** Mucormycosis in Pediatric Patients with Hematological Malignancies: Rare, But Real Threat, A Case Series
Bandar Alwan Albaradi (King Fahad Specialist Hospital - Dammam)
- A-P-060** Malnutrition and Undiagnose of Ascaris Infection in Children: A Case Report
Anisa Setiorini (General Hospital of Kepulauan Seribu)
- A-P-061** An insidious meningoencephalitis - case report of neurotoxocarosis in 7-year-old boy from Poland
Kacper Toczylowski (Medical University of Bialystok, Poland)

Poster session**Bloodstream infections (2)**

14:10 ~ 14:35

Chair : Jonathan Go Lim (Chong Hua Hospital, Cebu City, Philippines/ Philippine Pediatric Society/Pediatric Infectious Disease Society of the Philippines)
Koichi Kusuhsara (University of Occupational and Environmental Health, Japan)

- A-P-062** Developing the Management bundle of Blood Stream Infection (BSI) in Japan 2018
Yoshiki Kusama (Working Group for Management Bundle for Prevention of Blood Stream Infection: 2017 Tokai Blood Stream Infection Network, AMR Clinical Reference Center, National Center for Global Health and Medicine Hospital)
- A-P-063** An increase in mean platelet volume (MPV) as a predictor of mortality in children with sepsis
Rianti Puji Lestari (Department of Child Health, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada)
- A-P-064** Agranulocytosis and severe drug eruption associated with high-dose cloxacillin treatment
Sophida Boonsathorn (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine Ramathibodi Hospital, Mahidol University)

- A-P-065** Multiple metastatic infections from methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* endocarditis in an infant without underlying cardiac defects
Hoan Jong Lee (Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul, Korea,
Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)
- A-P-066** Streptococcus pyogenes-purpura fulminans as an invasive form of group A streptococcal infection
Sayaka Okuzono (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Poster session **Gastrointestinal viral infections** **14:15 ~ 14:35**

Chair : Hetti Tantrige Wickramasinghe (Past president of ASPID Senior Consultant
Pediatrician Colombo, Sri Lanka)
Takayuki Hoshina (University of Occupational and Environmental Health,
Japan)

- A-P-067** An Investigation of Rotavirus Gastroenteritis Outbreaks in a Neonate Intermediate Care Unit: To Emphasis the Importance of Contact Isolation and Hand Hygiene of Health Care Providers
Hsing-Chen Tsai (Division of Pediatric Infectious Diseases, National Taiwan University Hospital, Taipei,
Department of Pediatrics, New Taipei City hospital)
- A-P-068** Strong inverse correlation between the degree of ketosis and serum glucose level in dehydrated children with viral gastroenteritis
Takeshi Matsunaga (Department of Pediatrics, Hanna Central Hospital)
- A-P-069** Strong correlation between the degree of ketosis and serum uric acid level in dehydrated children with viral gastroenteritis
Takeshi Matsunaga (Department of Pediatrics, Hanna Central Hospital)
- A-P-070** Molecular Epidemiological Characteristics of Hepatitis A Virus in Korea, 2017
Seungwon Jung (Department of Pediatrics, St. Vincent's Hospital, The Catholic University of Korea,
Suwon)

Poster session **Arthropod-borne Infections+ Zoonosis** **14:10 ~ 14:35**

Chair : Kisei Minami (Department of General Pediatrics, Nagano Children's
Hospital University, Japan)
Chihiro Iwasaki (Department of Pediatric Infectious Diseases, Institute of
Tropical Medicine Nagasaki University, Japan)

- A-P-071** An atypical case of cat-scratch disease characterized by multiple hepatosplenic abscesses, and an absence of regional lymphadenopathy.
Akane Tominaga (Department of Pediatrics, JCHO Isahaya General Hospital)
- A-P-072** Scrub typhus ,a major cause of PICU admission and MODS - a single centre experience form india
Prabhas Prasun Giri (Institute of child health)

- A-P-073** Multiple serovar infection of Leptospirosis with acute renal failure in adolescent : a case report
Ida Safitri Laksono (Dept of Child Health, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing Universitas Gadjah Mada/ Dr Sardjito Hospital)
- A-P-074** DENV SEROTYPE DISTRIBUTION AMONG CHILDREN WITH EARLY FEBRILE ILLNESS: A PROSPECTIVE COHORT STUDY IN PRIMARY HEALTH CENTERS
Ida Safitri Laksono (Department of Child Health, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada / Dr Sardjito Hospital Yogyakarta, Indonesia, Center for Tropical Medicine, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada)
- A-P-075** Severe Dengue Infection Complicated With Multi Organ Failure In an Infant : A case report
Aye Myat Sandar Win (University of Medicine 1 Yangon, Myanmar)

Poster session Other viral infections: Enterovirus, Parechovirus, Measles, Mumps 13:40 ~ 14:00

- Chair : Jianwei Wang (Christophe Merieux Laboratory, China)
Tetsushi Yoshikawa (Fujita Health University School of Medicine, Japan)
- A-P-076** Prevalence and seroepidemiology of coxsackievirus A16 in Toyama Prefecture, Japan
Masae Itamochi (Toyama Institute of Health)
- A-P-077** A Case of Modified Measles
Gilbert T Chua (Department of Paediatrics and Adolescent Medicine, Queen Mary Hospital)
- A-P-078** PATTERN OF MUMPS COMPLICATIONS IN CHILDREN
Adnan M Bajraktarevic (1Pediatrics Department, Public Health Institution of Health Center Sarajevo, Sarajevo, Bosnia and Herzegovina)
- A-P-079** Neutralizing Antibody Titers against Parechovirus-A3 (PeV-A3) and Long-term Neurological Outcome in Children who Suffered from PeV-A3-Related Diseases in Neonatal and Infantile Periods
Ryohei Izumita (Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences Department of Pediatrics)

Poster session Mother-to-child infections 13:40 ~ 14:00

- Chair : Atsuko Hata (Department of Pediatrics,Kitano Hospital,Tasuke Kofukai Medical Research Institute, Japan)
Suvaporn Anugulruengkitt (King Chulalongkorn Memorial Hospital TheThai Red Cross Society, Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
- A-P-080** Incidence and Risk Factors for Congenital Syphilis at Siriraj Hospital, Thailand
Supattra Rungmaitree (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Bangkok, Thailand)

A-P-081 GAPS TO ELIMINATE CONGENITAL SYPHILIS IN A TERTIARY CARE CENTER, BANGKOK, THAILAND

Suvaporn Anugulruengkitt (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

A-P-082 A boy with intractable chorioretinitis associated with congenital toxoplasmosis that was discovered on well child visit

Yumiko Nakashima (Department of Pediatrics, Nagasaki University Hospital)

A-P-083 Horizontal infection of women of child-bearing age with human T-cell leukemia virus type I (HTLV-1), followed by mother-to-child transmission

Yumiko Nakashima (Department of Pediatrics, Nagasaki University Hospital)

Poster session

Other bacterial infections: bone, joints, soft tissue

13:40 ~ 13:55

Chair : Kazunari Kaneko (Department of Pediatrics Kansai Medical University, Japan)

Sanjay Verma (Pgimer, Chandigarh, India)

A-P-084 Osteomyelitis pubis of a rugby player diagnosed 2 months after onset

Yukiya Kurahashi (Division of Emergency and Hospital Medicine, Department of Pediatrics, Kobe Children's Hospital)

A-P-085 MRI could not visualise small diarthrodial joint arthritis at the early stage.

Madoka Yasukohchi (National Center for Child Health and Development, Department of postgraduate)

A-P-086 Burkholderia cepacia infection in a case of deep neck abscess in a immunocompetent child

Minsung Kim (Department of Pediatrics, The Catholic University of Korea)

Poster session

Other bacterial infections: skin, eyes, ENT, lymphnodes

13:55 ~ 14:15

Chair : Kazunari Kaneko (Department of Pediatrics Kansai Medical University, Japan)

Sanjay Verma (Pgimer, Chandigarh, India)

A-P-087 Analysis of reisolated cases of Streptococcus pyogenes from the same pediatric patient in Japan

Masaaki Minami (Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences)

A-P-088 Bacterial and mycobacterial lymphadenitis in children

Saki Kinoshita (Department of General Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center, Tokyo, Japan)

A-P-089 Bacterial conjunctivitis caused by Neisseria meningitidis in a healthy child

Yuki Kasuga (Department of Pediatrics and Child Health, Nihon University, School of Medicine)

A-P-090 High-resolution Analysis of Skin Microbiome in Children with Eczema

Ting Fan Leung (Department of Paediatrics, The Chinese University of Hong Kong, Hong Kong)

Poster session**Herpesviruses (1) CMV, VZV, EBV**

14:10 ~ 14:35

Chair : Jianwei Wang (Christophe Merieux Laboratory, China)

Tetsushi Yoshikawa (Fujita Health University School of Medicine, Japan)

- A-P-091** CMV-INFECTION IN PATIENT WITH SEVERE COMBINED IMMUNODEFIENCY

Katsiaryna Serhiyenko (Belarus State Medical University)

- A-P-092** Cytomegalovirus infection in pediatric living donor liver transplant recipients that received antithymocyte globulin.

Noriko Kinoshita (Division of Infectious Diseases, National Center for Child Health and Development)

- A-P-093** VARICELLA EXPOSURE AT THE HEMATOLOGY-ONCOLOGY WARD: THE UP-PGH EXPERIENCE

Mary Crist A Delos Santos-Jamora (University of the Philippines- Philippine General Hospital)

- A-P-094** $\gamma \delta$ T lymphoproliferation associated with EBV infection and hypomorphic γc deficiency

Kay Tanita (Department of Pediatrics and Developmental Biology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University (TMDU))

- A-P-095** A case of five-year-old girl who had mosquito bites hypersensitivity with IgA vasculitis who was diagnosed Chronic active EB virus infection

Ayana Hirose (Kanagawa Children's Medical Center)

Poster session**Neonatal infections**

14:10 ~ 14:35

Chair : Atsuko Hata (Department of Pediatrics,Kitano Hospital,Tasuke Kofukai Medical Research Institute, Japan)

Suvaporn Anugulruengkitt (King Chulalongkorn Memorial Hospital
TheThai Red Cross Society, Center of Excellence in Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

- A-P-096** Group B Streptococcus transmission in a tertiary neonatal intensive care unit

Jae Hong Choi (Department of Pediatrics, Jeju National University School of Medicine)

- A-P-097** A neonatal case of group B streptococcal ventriculitis without fever

Aiko Honda (National Center for Child Health and Development)

- A-P-098** Clinical and Molecular characteristics of *Staphlococcus aureus* isolated from the Chinese neonates

Chen Sun (Pediatric Intensive Care Unit, Beijing Children's Hospital, Capital Medical University, National Center for Children's Health, No.56 Nan-Li-Shi Road, Beijing 100045, China)

- A-P-099** A rare case of neonatal submandibular sialitis due to *Staphylococcus aureus*

Michio Suzuki (Nagoya Memorial Hospital)

A-P-100 Molecular Epidemiologic Study of a Methicillin-resistant Staphylococcus aureus Outbreak at a Newborn Nursery and Neonatal Intensive Care Unit

Hyun Mi Kang (Departments of Pediatrics, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Korea)

Poster session

Other bacterial infections: renal urinary reproductive system 14:15 ~ 14:40

Chair : Kazunari Kaneko (Department of Pediatrics Kansai Medical University, Japan)

Sanjay Verma (Pgimer, Chandigarh, India)

A-P-101 Differentiating Kawasaki disease from urinary tract infection in febrile young children with pyuria and C-reactive protein elevation

Soo-Young Lee (Department of Pediatrics, College of Medicine, The Catholic University of Korea, Seoul, Republic of Korea)

A-P-102 First urinary tract infection in children aged more than 2 years: is it important?

Monthida Uthairat (Prince of Songkla University)

A-P-103 A patient who developed hypertension 8 years after the onset of hemolytic uremic syndrome (HUS) following STEC O157 infection and died of hypertension-associated intracranial hemorrhage 19 years after the onset of HUS

Naohisa Kawamura (Department of Pediatrics, Osaka Rosai Hospital)

A-P-104 The first pediatric case of peritoneal dialysis related peritonitis due to Chryseobacterium indologenes identified by mass-spectrometry methods.

Kenta Ito (Department of General Pediatrics, Aichi Children's Health and Medical Center)

A-P-105 Incidence of sexually transmitted infections among sexually-abused pediatric patients brought to the Child Protection Unit of a tertiary government hospital in the Philippines

Sarah Reynoso Makalinaw (Philippine General Hospital)

Poster session

Antimicrobial stewardship & Pharmaceutical studies 13:40 ~ 14:05

Chair : Takeshi Tajima (Hakujikai Memorial Hospital, Japan)

Masayoshi Shinjo(H) (Department of Pediatrics, Keio University school of Medicine, Japan)

A-P-106 Successful treatment with intraventricular vancomycin in children with intractable *B. cereus* ventriculitis: a case report

Jong Woo Hahn (Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)

A-P-107 Low Prevalence of Vancomycin-Resistant Enterococci (VRE) Infection among Hospitalized Thai Pediatric Patients

Pakpoom Janewongwirot (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Center of Excellence for Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

- A-P-108** Meropenem pharmacokinetics during relapsing peritonitis due to ESBL producing enterobacteriaciae in a liver transplant recipient
Kensuke Shoji (National Center for Child Health and Development)
- A-P-109** Assessment of antibiotics escalation strategy in persistent febrile neutropenia - A single center retrospective study
Gwang-Jun Choi (Department of Pediatrics, Samsung Medical Center, Sungkyunkwan University School of Medicine, Seoul, Republic of Korea)
- A-P-110** Antimicrobial stewardship program in surgical antimicrobial prophylaxis
Takemi Murai (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Tokyo Metropolitan Children's Medical Center)

Poster session

CNS infections (1)

13:40 ~ 14:05

Chair : Watsamon Jantarabenjakul (Thai Red Cross Emerging Infectious Diseases Clinical Center, Thailand)

Hisashi Kawashima (Department of Pediatrics, Tokyo Medical University, Japan)

- A-P-111** HHV-6 Meningitis in a Case of a Neonate with Fever
Yu Jin Jung (Kosin University Gospel Hospital)

- A-P-112** The defeat of the nervous system in child with rotavirus infection
Katsiaryna Serhiyenka (Belarussian State Medical University)

- A-P-113** Influenza A (H1N1) infection associated acute necrotizing encephalopathy in Thai children
Porntep Suandork (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Bangkok Hospital, Bangkok Hospital Group, Thailand)

- A-P-114** Neurological manifestations of influenza and its risk factors in hospitalized Thai children
Watsamon Jantarabenjakul (Thai Red Cross Emerging Infectious Diseases Clinical Center, King Chulalongkorn Memorial Hospital, Bangkok Thailand, Center of Excellence for Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

- A-P-115** High mobility group box 1 and angiogenetic growth factor levels in children with central nerve system infections
Shinichiro Morichi (Department of Pediatrics, Tokyo Medical University, Department of Pediatrics, Kohsei Chuo General Hospital)

Poster session**Tuberculosis**

13:40 ~ 14:10

Chair : Binod Lal Bajracharya (Global Hospital, Kathmandu, Nepal)

Tomoyuki Mizukami (Department of Pediatrics, NHO Kumamoto Medical Center, Japan)

- A-P-116** Prevalence Of Extrapulmonary Tuberculosis Among Patients Aged 1-18 Years Admitted In A Government Hospital From 2014-2016: A Retrospective Study

Pamela Dominguez Losa (Ospital ng Maynila Medical Center)

- A-P-117** The Profile of Pediatric Tuberculosis Diseases in Jeonbuk Province, Korea, 2014-2017

Dae Sun Jo (Department of Pediatrics, Chonbuk National University Medical School, Research Institute of Clinical Medicine of Chonbuk National University, Biomedical Institute of Chonbuk National University Hospital)

- A-P-118** Comparison of tuberculin skin test and interferon gamma release assay for diagnosis of latent tuberculosis infection in pediatric candidates of renal transplantation

Shirin Sayyahfar (Department of Pediatrics, Division of Pediatric Infectious Diseases, Ali Asghar Children Hospital, Research Center of Pediatric Infectious Diseases)

- A-P-119** Sensitivity and Specificity of the Xpert MTB/RIF Assay for Tuberculosis in Pediatric Patients

Pugpen Sirikutt (Queen Sirikit National Institute of Child Health)

- A-P-120** Risk Factors of Multi-Drug Resistant Tuberculosis Among Pediatric Patients: A Retrospective Cohort Study

Raziel Vina Santos Espino (East Avenue Medical Center, Philippines)

- A-P-121** A Study on the Prevalence of Adverse Ocular Manifestations in Pediatric Patients Receiving Ethambutol in the Revised National Tuberculosis Control Program at Tertiary Hospital and Health Centers in Quezon, City, Philippines

Anna Sophia Rodriguez Lim (East Avenue Medical Center)

Poster session**Infection control**

14:10 ~ 14:40

Chair : Takeshi Tajima (Hakujikai Memorial Hospital, Japan)

Masayoshi Shinjo(H) (Department of Pediatrics, Keio University school of Medicine, Japan)

- A-P-122** Survey result of antibiotic prescribing behavior toward children in Himeji-city Emergency Medical Center for Nights and Holidays

Shota Myojin (Japanese Red Cross Society Himeji Hospital, Department of Pediatrics)

- A-P-123** Relationship between causative pathogen of late-onset bacterial infection and the results of periodic surveillance cultures in neonatal intensive care unit

Shun Ichikawa (Hospital of the University of Occupational and Environmental Health, Japan)

- A-P-124** Molecular epidemiological investigation of scarlet fever outbreak in China using the Oxford Nanopore sequencing
Yuanhai You (State Key Laboratory of Infectious Disease Prevention and Control, Collaborative Innovation Center for Diagnosis and Treatment of Infectious Diseases, National Institute for Communicable Disease Control and Prevention, Chinese Center for Disease Control and Prevention, Beijing, China)
- A-P-125** Preemptive infection control against multi-drug resistant organisms by active screening for children hospitalized abroad
Kazuhiro Uda (Division of Infectious Diseases, Department of Medical Subspecialties, National Center for Child Health and Development)
- A-P-126** Healthcare-Associated Infections with Methicillin-Resistant Staphylococcus Aureus (MRSA) in Thailand: Alarming Rise of Vancomycin MIC Creep Rates
Pintip Suchartlikitwong (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Center of Excellence for Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
- A-P-127** Efficacy of chlorhexidine-impregnated dressings to reduce central line-associated blood stream infection in the pediatric population: a randomized controlled trial
Nattapong Jitrungruengnij (Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand, Center of Excellence for Pediatric Infectious Diseases and Vaccines, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

Poster session	CNS infections (2)	14:10 ~ 14:35
-----------------------	---------------------------	----------------------

Chair : Watsamon Jantarabenjakul (Thai Red Cross Emerging Infectious Diseases Clinical Center, Thailand)
Hisashi Kawashima (Department of Pediatrics, Tokyo Medical University, Japan)

- A-P-128** The epidemiology of pediatric meningitis and possibility of clinical use of multiplex PCR meningitis/encephalitis panel in Japan
Taito Kitano (Nara Medical University, Department of Pediatrics, Johns Hopkins Bloomberg School of Public Health)
- A-P-129** Differences between epidemic and non-epidemic years in hospital management and laboratory results in pediatric enteroviral meningitis
Artur Sulik (Medical University of Bialystok, Poland)
- A-P-130** Intraventricular Antimicrobial Therapy in Children with Ventriculitis caused by Drug-resistant Organisms: A Tertiary Hospital Experience and Literature Review
Francesca Mae Tan Pantig (Section of Infectious and Tropical Diseases in Pediatrics, Department of Pediatrics, University of the Philippines - Philippine General Hospital)

- A-P-131** Brain abscess due to Eikenella corrodens in an ostensibly healthy child
Eun Hwa Choi (Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul, Korea,
Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)
- A-P-132** A boy with not uncommon problem
Su Linn Hlaing (Yangon Children Hospital)
- Poster session** **Mycoplasma & Pertussis** **14:10 ~ 14:40**
- Chair : Binod Lal Bajracharya (Global Hospital, Kathmandu, Nepal)
Tomoyuki Mizukami (Department of Pediatrics, NHO Kumamoto Medical Center, Japan)
- A-P-133** A pilot study to compare genetic typing methods of Mycoplasma pneumoniae: P1 typing, MLVA, and MLST
Joonkee Lee (Department of Pediatrics, Seoul National University Children's Hospital, Seoul, Korea,
Department of Pediatrics, Seoul National University College of Medicine, Seoul, Korea)
- A-P-134** Macrolide-Resistant Mycoplasma pneumoniae among Pediatric Patients with Community-Acquired Pneumonia in Thailand, 2014-2018
Wanatpreeya Phongsamart (Division of Infectious Diseases, Department of Pediatrics, Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Bangkok, Thailand)
- A-P-135** Changes in prescription trends for antibiotics against Mycoplasma pneumoniae infections in Japan: 2008-2016
Yoshiki Kusama (AMR Clinical Reference Center, National Center for Global Health and Medicine, Tokyo, Japan)
- A-P-136** Antimicrobial Susceptibility and Antigenic variability of *Bordetella pertussis* strains isolated in China
Lijun Li (MOE Key Laboratory of Major Diseases in Children, National Key Discipline of Pediatrics (Capital Medical University), National Clinical Research Center for Respiratory Diseases, Beijing Key Laboratory of Pediatric Respiratory Infection Diseases, Beijing Pediatric Research Institute, Beijing Children's Hospital, Capital Medical University, National Center for Children's Health)
- A-P-137** A case of malignant pertussis with respiratory failure and recurrent seizures
Po Ki Ho (Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong)
- A-P-138** Septic Shock Associated with Mycoplasma pneumoniae Infection in a Child without Respiratory Manifestations
Soo-Han Choi (Department of Pediatrics, Hallym University Dongtan Sacred Heart Hospital)

ACPID YIA Presentation

November 12 (Mon)
13:10-14:50 Room D

YIA Presentation

Chair : Hiroshi Kimura (Nagoya University Graduate School of Medicine [Dept of Virology] , Japan)

Salvacion R. Gatchalian (University of the Philippines College of Medicine, Philippines)

- Y-1** Accuracy of nasopharyngeal aspirate GeneXpert compared to gastric aspirate TB culture and GeneXpert in diagnosing pulmonary tuberculosis in pediatric patients in a tertiary government hospital
Joy Latag Morcilla (University of the Philippines-Philippine General Hospital, Batangas Medical Center)
- Y-2** Cellular responses to whole cell versus acellular pertussis vaccine before and after the first booster in children born to mothers who received Tdap during pregnancy
Nasamon Wanlapakorn (Center of Excellence in Clinical Virology, Department of Pediatrics, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
- Y-3** Retrospective diagnosis of congenital cytomegalovirus infection (CCMVI) in children with delayed diagnosis of sensorineural hearing loss
Soichiro Kawata (Department of Pediatrics, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan)
- Y-4** Safety, Humoral and Cell-mediated Immunity of Takeda's Dengue Vaccine Candidate in a Paediatric Population Living in Dengue Endemic Countries
Vianney Tricou (Takeda Pharmaceuticals International AG, Zurich, Switzerland)
- Y-5** KIDNEY INVOLVEMENT AS PROGNOSTIC FACTOR FOR MORTALITY IN PATIENTS WITH DENGUE SHOCK SYNDROME
Budyarini Prima Sari (Department of Child Health, Faculty of Medicine, Public Health and Nursing, Universitas Gadjah Mada, Yogyakarta, Indonesia)
- Y-6** Symptomatic and asymptomatic varicella-zoster virus infection in pediatric liver transplant recipients
Toshihiro Matsui (Division of Infectious Diseases, Department of Medical Subspecialties, National Center for Child Health and Development, Tokyo Japan)
- Y-7** Kinetics and preventive utility of urine BKV monitoring after pediatric kidney transplantation
Masaki Yamada (Children's hospital of Pittsburgh of UPMC, Thomas E. Starzl Transplant Institute at the University of Pittsburgh)
- Y-8** Critical role of Mincle in protection against invasive infection by group A Streptococcus
Takashi Imai (Department of Pediatrics, Tagawa Municipal Hospital, Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

- Y-9** Identification and characterization of Kawasaki disease-specific molecules
Yasutaka Nakashima (Department of Pediatrics, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)
- Y-10** Clinical significance of residual p67phox expression and ROS production in patients with p67phox-deficient chronic granulomatous disease
Masahiro Muraoka (Department of Pediatrics, Kanazawa University, Kanazawa, Japan)

MASTERCLASS IN VACCINOLOGY

Title: From general concepts to advanced vaccinology science

**11 Nov 2018, 09.00-12.00 AM
Fukuoka International congress center
Room C (4F 409+410)**

The Masterclass of Vaccinology is an unbranded and non-promotional educational program targeting vaccinators, public health professionals and academics. The objective is to offer attendees some important epidemiological, immunological and key clinical concepts to better understand the challenges of infectious disease surveillance, pharmacovigilance, immunology, new vaccine development and clinical use of vaccines to protect babies. The course is delivered as a collaborative effort between ASPID and GSK Vaccine R&D, and taught by experts from various domains of academia and vaccine industry.

Time	Module & summary of content	Speaker(s) & affiliation
09.00-09.05	Opening	Prof. Hiroyuki Moriuchi (Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences & School of Tropical Medicine and Global Health, Japan)
09.05-09.45	Session 1: Importance of surveillance systems to develop impactful and safe vaccination strategies	Chair: Prof. Usa Thysikorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)
15 min	Surveillance of diseases and vaccine safety by epidemiology and post-marketing activity	Dr. Nobuhiko Okabe (Kawasaki City Institute for Public Health, Kawasaki, Japan)
15 min	Burden of RSV and Ideal Vaccination Strategies Through Global Infectious Disease Research Network	Prof. Hitoshi Oshitani (Tohoku University Graduate School of Medicine, Sendai, Japan)
10 min	Q&A	
09.45-10.55	Session 2: Basics of immune response: how vaccines work?	Chair: Prof. Tawee Chotpitayasunondh (Queen Sirikit National Institute of Child Health [Children's Hospital] Bangkok, Thailand)
10 min	Innate and adaptive immune response to infections and to vaccination	Dr. Philippe Buchy (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
10 min	Mode of action of adjuvants	Dr. Sanjoy Datta (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
10 min	New developments in immunology	Dr. Michael Nissen (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
10 min	Impact of microbiota on immune response to vaccine	Dr. Nobuhiro Noro (GlaxoSmithKline[GSK]. K.K. Japan)
10 min	Combination vaccines: can we give too many antigens?	Dr. Sanjoy Datta (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)

Time	Module & summary of content	Speaker(s) & affiliation
10 min	New developments in vaccine technology to develop more efficient vaccines	Dr. Philippe Buchy (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
10 min	Q&A	
10.55-11.55	Session 3: Vaccination throughout ages: how to protect the young babies?	Chair: Dr. Nobuhiko Okabe (Kawasaki City Institute for Public Health, Kawasaki, Japan)
25 min	Vaccination of pregnant women <ul style="list-style-type: none"> • Rational • Characteristics of the immune response during pregnancy, kinetic of antibody transfer through placenta • Increased vulnerability of pregnant women to particular infectious diseases and potential impact on fetus • Clinical evidence of benefits of maternal immunization 	Prof. Tawee Chotpitayasunondh (Queen Sirikit National Institute of Child Health [Children's Hospital] Bangkok, Thailand) and Dr. Michael Nissen (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
25 min	Vaccinations in infants <ul style="list-style-type: none"> • Rational • Characteristics of the immune response in infants • Limitations and vaccination strategy in babies 	Prof. Usa Thysiakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand) and Dr. Woo-Yun Sohn (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
10 min	Q&A	
11.55-12.00	Closing	Prof. Usa Thysiakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

ランチョンセミナー / Luncheon Seminars

11月10日(土) / November 10 (Sat)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 1

12:00 ~ 12:50

A会場 (3F メインホール)

座長：岡田 賢司 (福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野

福岡歯科大学 医科歯科総合病院 予防接種センター)

共催：塩野義製薬株式会社

LS1 インフルエンザ診療の変遷

中野 貴司 (川崎医科大学 小児科学)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 2

12:00 ~ 12:50

B会場 (2F 201+202)

座長：宮崎 千明 (福岡市立心身障がい福祉センター)

共催：武田薬品工業株式会社

LS2 予防接種に関連する小児神経疾患～急性散在性脳脊髄炎とギラン・バレー症候群を中心に～

鳥巣 浩幸 (福岡歯科大学総合医学講座小児科学分野)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 3

12:00 ~ 12:50

C会場 (4F 409+410)

座長：尾内 一信 (川崎医科大学 小児科学講座)

共催：田辺三菱製薬株式会社

LS3 ワクチンをとりまく現況と課題～小児科領域のワクチンを中心に～

大石 智洋 (川崎医科大学 小児科学講座)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 4

12:00 ~ 12:50

D会場 (4F 411+412)

座長：森島 恒雄 (岡山大学名誉教授 / 愛知医科大学客員教授)

共催：株式会社エスアールエル

LS4 先天性サイトメガロウイルス感染症のUpdate

岡 明 (東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻 小児医学講座)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 5

12:00 ~ 12:50
E会場 (4F 413+414)

座長：堀越 裕歩(東京都立小児総合医療センター 感染症科)

共催：ビオメリュー・ジャパン株式会社

LS5 小児呼吸器感染症におけるパネル検査の有用性～こどもにやさしい感染症検査～

笠井 正志(兵庫県立こども病院 感染症内科)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 6

12:00 ~ 12:50
F会場 (5F 501)

座長：須磨崎 亮(茨城県立こども病院)

共催：アステラス製薬株式会社/KMバイオロジクス株式会社

LS6 B型肝炎ワクチン-定期接種化後の課題

乾 あやの(済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器科)

11月11日(日) / November 11 (Sun)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー7

12:40～13:30
A会場(3F メインホール)

座長：藤枝 幹也(高知大学医学部 小児思春期医学)

共催：キリンホールディングス株式会社

- LS7 ウイルス性胃腸炎に関する最近の話題～乳酸菌の応用の可能性～

吉川 哲史(藤田医科大学 小児科学)

藤原 大介(キリン株式会社 事業創造部)

English session

Luncheon Seminar 8

12:40～13:30
Room B (2F 201+202)

Chair : Akihiko Saitoh (Department of Pediatrics, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences)

Presented by Pfizer Japan Inc.

- LS8-① The Global Experience with PCV13 in the prevention of Pneumococcal diseases

Mark van der Linden (Department of Medical Microbiology, University Hospital RWTH Aachen)

- LS8-② Epidemiological change of invasive pneumococcal disease in children before and after the introduction of 13-valent pneumococcal conjugate vaccine era in Japan

Naruhiko Ishiwada (Department of Infectious Diseases Medical Mycology Research Center, Chiba University, Japan)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー9

12:40～13:30
C会場(4F 409+410)

座長：西 順一郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科感染防御学講座 微生物学分野)

共催：ジャパンワクチン株式会社 / 第一三共株式会社

- LS9 救急医療の現場から見たロタウイルス感染症の疾病負担とワクチン導入効果

～熊本市の小児救急医療拠点病院における19年間の入院症例の検討から～

柳井 雅明(熊本市医師会熊本地域医療センター / 熊本県予防接種センター 小児科)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー10

12:40～13:30
D会場(4F 411+412)

座長：岡部 信彦(川崎市健康安全研究所)

共催：一般財団法人阪大微生物病研究会

- LS10 2018年の沖縄の麻疹を振り返る

具志 一男(ぐしこどもクリニック / 沖縄県はしか“0”プロジェクト委員会)

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 11

12:40～13:30
E会場(4F 413+414)

座長：青木 知信（医療法人 西福岡病院）
共催：株式会社ニチレイバイオサイエンス

LS11 インフルエンザの診断と治療の進歩

池松 秀之（日本臨床内科医会インフルエンザ研究班）

開講言語：日本語

ランチョンセミナー 12

12:40～13:30
F会場(5F 501)

座長：多屋 馨子（国立感染症研究所 感染症疫学センター）
中野 貴司（川崎医科大学 小児科学）
共催：第一三共株式会社 / サノフィ株式会社

LS12 新たに全数報告対象となった疾患（百日咳・急性弛緩性麻痺）のサーベイランスと予防ワクチン

多屋 馨子（国立感染症研究所 感染症疫学センター）
中野 貴司（川崎医科大学 小児科学）

English session

Luncheon Seminar 13

12:40～13:30
Room G (5F 502+503)

Recent RSV seasonality and clinical correspondence in Taiwan & Japan

Chair : Hakuyo Ebara (Ebara Children's Clinic)
Presented by AbbVie GK

LS13-① RSV Seasonality and Adaption of Immunoprophylaxis in Taiwan

Chi, Hsin (Mackay Children Hospital, Taipei, Taiwan)

LS13-② Changes in the RSV epidemic period in recent years

Mitsuaki Hosoya (Department of Pediatrics, Fukushima Medical University)

11月12日(月) / November 12 (Mon)

English session

Luncheon Seminar 14

12:10 ~ 13:00
Room B (2F 201+202)

Chair : Shigeaki Nonoyama (Department of Pediatrics, National Defense Medical College)
Presented by CSL Behring K.K.

LS14 Optimizing Immunoglobulin Replacement Therapy for Patients with Antibody Deficiency

Melvin Berger, M.D., Ph.D. (University Hospitals of Cleveland, Pathology and Pediatrics Case Western Reserve University, Div of General Medical Sciences-CANCER CENTER)

English session

Luncheon Seminar 15

12:10 ~ 13:00
Room C (4F 409+410)

Up to date of viral vaccines

Chair : Kazunobu Ouchi (Department of Pediatrics, Kawasaki Medical School)
Co-sponsored by MSD K.K.

LS15-① Hepatitis B vaccine – future perspectives –

Hiroshi Yotsuyanagi (Division of Infectious Diseases, Advanced Clinical Research Center
The Institute of Medical Science, The University of Tokyo)

LS15-② RV vaccine virus shedding after vaccination; safety of RV vaccination in NICU

Tetsushi Yoshikawa (Department of Pediatrics, Fujita Health University)

English session

Luncheon Seminar 16

12:10 ~ 13:00
Room D (4F 411+412)

The continuum of protection: Challenges in protecting the child, from maternal immunization to effective infant vaccination

Chair : Philippe Buchy (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)
Presented by GlaxoSmithKline(GSK)-Vaccine R&D

LS16 Usa Thisyakorn (Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Bangkok, Thailand)

Tawee Chotpitayasunondh (Queen Sirikit National Institute of Child Health [Children's Hospital]
Bangkok, Thailand)

Michael Desmond Nissen (GlaxoSmithKline[GSK]-Vaccine R&D)

イブニングセミナー / Evening Seminars

11月10日(土) / November 10 (Sat)

開講言語：日本語

イブニングセミナー 1

18:00 ~ 18:30
B会場 (2F 201+202)

座長：大石 智洋 (川崎医科大学 小児科学教室)
共催：東洋紡株式会社

- ES1 感染症領域での Point-of-Care Molecular Diagnostics (臨床現場即時遺伝子診断) の実用化と診療への貢献について
鈴木 広道 (筑波メディカルセンター病院 感染症内科・臨床検査医学科、つくば臨床検査教育・研究センター)

開講言語：日本語

イブニングセミナー 2

18:00 ~ 18:30
C会場 (4F 409+410)

座長：玉井 浩 (大阪医科大学小児科学教室)
共催：ミヤリサン製薬株式会社

- ES2 全国に広がる中高生ピロリ検診
垣内 俊彦 (佐賀大学医学部小児科)

開講言語：日本語

イブニングセミナー 3

18:00 ~ 18:30
E会場 (4F 413+414)

座長：豊永 義清 (社会医療法人財団 石心会 埼玉石心会病院)
共催：Meiji Seika ファルマ株式会社 / 大蔵製薬株式会社

- ES3 適切な迅速抗原検査の使用による小児呼吸器感染症に対する抗菌薬の適正使用
菊田 英明 (特定医療法人 とこはる 東栄病院)